

さらなる
ハードルを超えて。



CONTINUING DENTAL
EDUCATION

2025

2025年度 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部プログラム
Meikai University & Asahi University School of Dentistry

Asahi University
School of Dentistry

IMPLANT BASIC
SEMINAR

IMPLANT ADVANCE
SEMINAR

CLINICAL
STARTUP SEMINAR

14
DAYS COURSE

17
CLINICAL
COURSE

10
DAYS
COURSE

11
DAYS
COURSE

02
DAYS
COURSE

04
DAYS
COURSE

05
DAYS
COURSE

03
DAYS
COURSE

MULTIDISCIPLINARY
APPROACH

CURRENT EVIDENCE-BASED
PERIODONTAL AND
IMPLANT PROCEDURES

PERIODONTAL
ADVANCE SEMINAR

FOR DENTAL
HYGIENISTS &
DENTISTS

02
DAYS
COURSE

MANAGEMENT OF
MULTIPLE IMPLANT
IN THE ESTHETIC ZONE

12
DAYS
COURSE

DEMONSTRATION
COURSE

ORAL REHABILITATION
SEMINAR

04
DAYS
COURSE

INVITATION TO
SPORTS DENTISTRY

01
DAY
COURSE

ご挨拶

「明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部」は、臨床歯科医学向上のための社会貢献活動として、1999年本格的な生涯研修センターを設置しました。

姉妹校のカリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）歯学部生涯研修とのジョイントプログラムを共同で推進し、我が国唯一の生涯研修活動として名実ともに発展して参りました。受講された先生方は日本全国各地で地域医療の中心的な役割を担う歯科医師として活躍し2023年度までの修了者は19,098人に達しました。さらに海外からの受講者を迎えるなど、国際社会においても広く活動しております。

歯科界は日々目覚ましい進歩を遂げており、また少子高齢社会の到来に伴う歯科疾病構造の変化や社会ニーズの多様化により、歯科医師は新しい情報を吸収し、国民の健康に寄与する姿勢と歯科医療技術や資質などを含めた医療全体の質の向上を図ることが必要とされております。私どもは、高度な専門的知識と技術を持つ総合臨床歯科医師の育成を行うことが重要であると考え、2014年度から歯科総合医育成コース認定医制度を開設しました。国民の健康寿命延伸の必要性が著しく増大した今日、様々な歯科口腔領域に関わることのできる医療人として、生涯にわたり高い専門性を保ち、患者様の信頼を得られるような総合歯科医師を養成します。

歯科医師生涯研修プログラムを通じて学ぶことにより、臨床テクニック、患者様のQOL、そして自らのモチベーションの向上にもつながります。更なる高みを目指す皆様のお役に立てましたら幸いです。

今後ともご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部

ご挨拶

Special Seminar

特別セミナー	04
• クリニカルスタートアップセミナー ハンズオンコース.....	05
• スポーツ歯科医学 スポーツマウスガードハンズオンコース	08

Excellent Clinician

〈基礎的臨床教育〉 クリニカルスキルアップ.....	10
• デモンストレーションコース.....	11

Distinguished Clinician

〈実践的臨床教育〉 インターミディエイト	24
• マルチディシプリナリーアプローチ14日間コース	25
• [UCLA3日間集中実習コース]最新のエビデンスに基づく歯周病とインプラント治療と手技	34
• インプラントベーシックセミナー10日間コース.....	38

Master Clinician

〈高度専門的臨床教育〉 アドバンス	45
• オーラルリハビリテーションセミナー12日間コース	46
• インプラントアドバンスセミナー5日間コース.....	52
• 審美領域における多数歯欠損症例の対処 –ライブオペとハンズオン2日間コース–	58
• 歯周治療アドバンスセミナー2日間コース.....	60

朝日大学歯学部生涯研修部プログラム	62
-------------------------	----

会場案内図.....	76
------------	----

コース受講の流れ.....	78
---------------	----

生涯研修受講申し込み方法および受講料分割払い	79
------------------------------	----

歯科総合医認定医制度について	80
----------------------	----

歯科医師生涯研修プログラム概念.....	81
----------------------	----

協賛企業一覧.....	83
-------------	----

プログラム予定表	
----------	--

Special Seminar

特別セミナー

CSUS クリニカルスタートアップセミナーハンズオンコース

SD スポーツ歯科医学 スポーツマウスガードハンズオンコース

クリニカルスタートアップセミナー ハンズオンコース



詳細・お申込み▲

Course Director



俵木 勉
Tsutomu Tawaragi

Instructor



俵木 勉
Tsutomu Tawaragi

医療法人いづみや歯科理事長
明海大学歯学部臨床教授
日本顎咬合学会監事・指導医



鈴木 惇也
Junya Suzuki

大みか鈴木歯科・矯正歯科クリニック院長
「明海大学歯科総合医育成コース認定医制度」
認定医 Excellent Clinician
日本顎咬合学会噛み合わせ認定医
日本歯周病学会認定医



玉置 佳嵩
Yoshitaka Tamaki

たまき歯科医院院長
「明海大学歯科総合医育成コース認定医制度」
認定医 Excellent Clinician
日本顎咬合学会噛み合わせ認定医



松本 和也
Kazuya Matsumoto

椎名町松本歯科こども歯科院長
「明海大学歯科総合医育成コース認定医制度」
認定医 Excellent Clinician
日本歯周病学会認定医
日本歯科審美学会認定医
日本顎咬合学会認定医

コース料金

主な認定制度

【コース番号:16251201】

¥120,000

日本歯科医師会認定研修会



定員：20名

日時：4日間

2025年 7月 6日(日) 10:00～17:00

2025年 8月31日(日) 10:00～17:00

2025年 9月28日(日) 10:00～17:00

2025年11月30日(日) 10:00～17:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所／

明海大学浦安キャンパス保健医療学部

受講料：¥120,000

「歯科医師になったばかり」「歯科臨床から遠ざかっていた」「基本の基を再度学びたい」という思いがある先生方に受講をおすすめします。

講義でまず知識を整理しますが、実際に手を動かしてやってみることを主眼とします。

インストラクターは、明海大学歯学部の総合医が担当します。若い感性で先生方のニーズに対応します。

- 適切なプレパレーションの修得
- テンポラリークラウンの作製法
- 印象の勘所



上記を主な項目としますが、毎回、痛くない良く効く麻醉法。ラバーダムをいかに効率よく使うか。さらに、良く噛める義歯、インプラント治療など臨床家にとって大切な項目をとりあげます。

2025年7月6日(日)

形成 16、36、21、13

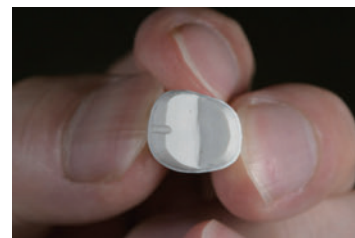
バーの選択

どこから削る どうやって削る どのくらい削る

痛くない、良く効く麻醉

タイムスケジュール

10:00	イントロダクション、挨拶
10:05	講義
10:30	デモ#16(FMC)
11:00	実習#16(手持ち)
12:00	デモ#36(FMC)
12:15	実習
12:40	昼休憩
13:40	講義
14:10	デモ#21(CAD/CAM冠)
14:30	実習#21(手持ち)
15:20	実習#13
16:00	休憩(片付け)
16:10	講義(痛くない麻醉)
	終了



2025年8月31日(日)

形成時のポジショニング、姿勢

16、36、21、13

形成時の術者のポジショニング
生活の質を向上させるインプラント治療

タイムスケジュール

10:00	イントロダクション、挨拶
10:05	デモ#36(FMC) マネキン装着
10:30	デモ#36(FMC)
11:00	実習#36,#16
12:00	昼休憩
13:00	デモ#21(CAD/CAM冠)
13:20	実習#21,#13,#16
15:15	片付け ・#21,#36形成歯模型に着けたまま返却(同部1本ずつ人工歯回収)
15:30	講義(インプラント) 終了



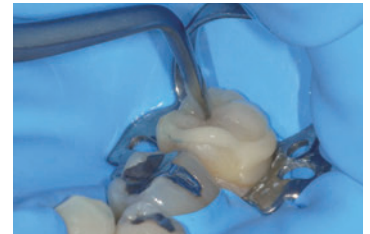
2025年9月28日(日)

Temporary Crown

作成法の講義と実際
ラバーダムの活用法
よく噛める入れ歯とは

タイムスケジュール

10:00	イントロダクション(質疑応答)
10:05	TEC講義
10:40	一塊法デモ#36
11:00	実習#36
12:30	昼休憩
13:30	講義 #21(コア法)
13:45	デモ
14:00	実習 #21(コア法)
14:55	ラバーダム講義
15:35	休憩
15:45	義歯講義 終了



2025年11月30日(日)

印象、保存修復

外形印象をきっちり採得
トレーの選択、アルギン酸ナトリウムの硬さ、量、
シリンジの使い方
患者さんの舌、頬、口唇の動かし方
IOSを使ってみる
レジン充填のための形成

タイムスケジュール

10:00	イントロダクション(質疑応答)
10:05	「保存修復・インレー等講義」
10:40	インレー形成デモ#26
11:00	実習(インレー)#26
11:50	「印象について」講義
12:30	デモ(アルギン酸/印象採得)
13:00	昼休憩
14:00	印象実習(アルギン酸/印象採得)
14:30	「IOSの印象」デモ+実習
15:20	残り時間 インレー形成実習続き
16:00	クロージング Certificate授与
16:30	片付け 終了



INVITATION TO
SPORTS DENTISTRY

01
DAY COURSE

スポーツ歯科医学 スポーツマウスガードハンズオンコース



詳細・お申込み▲

Instructor



安井 利一

Toshikazu Yasui

明海大学名誉教授

(一社) 日本スポーツ歯科医学会理事長

(公社) 日本歯科医師会スポーツ歯科委員会委員長

コース料金

【コース番号:16251101】

¥50,000

主な認定制度

- 日本歯科医師会認定研修会
- 日本スポーツ歯科医学会認定講習会

【コース番号:16251101】

スポーツ歯科医学
スポーツマウスガードハンズオンコース

詳細・お申込み▲

定員：20名

日時：2025年11月30日(日) 10:00～17:00

対象：歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所／

明海大学浦安キャンパス保健医療学部

受講料：¥50,000

スポーツ基本法に歯学が位置付けられ、歯科医師としてスポーツに関する基礎的な知識が必要不可欠なものとなってきています。日本におけるスポーツ歯科医学は、歯科医学領域からスポーツを支援する科学と技術であり、スポーツ歯科医学を通じて、①国民のスポーツを支援することにより、健康寿命の延伸およびQOLの向上に寄与する。②顎顔面、口腔外傷等の予防安全と安全意识の向上に寄与する。③スポーツ競技力の維持・向上に寄与する。という目標を持っています。

本コースでは歯科医師に必要なスポーツ歯科医学の基本的知識とスポーツマウスガードの基礎と作製法を学びます。

また、本コースは日本スポーツ歯科医学会認定講習会ですので、日本スポーツ歯科医学会認定医およびテクニカルインストラクター認定スポーツデンタルハイジニスト申請時・更新時の単位が取得できます。

講義 (Lecture)

スポーツ歯科医学概論



実習 (Hands on)

解説

スポーツマウスガードの基礎と作製のポイント

実習

シングルレイヤーマウスガードの作製

マルチレイヤーマウスガードのデモンストレーション



Excellent Clinician

〈基礎的臨床教育〉

クリニカルスキルアップ

Excellent Clinicianは、クリニカルスキルアップコース(2023年度まで開催)とデモンストレーションコースを修了し、一定の知識・技術を有し、適切な診断と治療を行うことができるとともに人格的に優れた歯科医師に与える称号です。

※2025年度以降はデモンストレーションコースのみとなります。



DEMO デモンストレーションコース

デモンストレーションコース

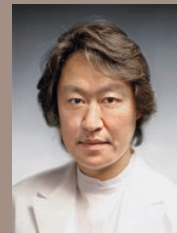


詳細・お申込み▲

Course Director

俵木 勉
Tsutomu Tawaragi

Instructor

渡辺 隆史
Takashi Watanabe小滝歯科医院院長
明海大学歯学部臨床教授
日本顎咬合学会元理事長・指導医
日本歯内療法学会専門医
日本口腔診断学会認定医
アメリカ審美歯科学会会員
アメリカ歯周病学会会員
Takei-KAWAZU STUDY CLUB会長
いづな総合歯顎研究会 (ITDC) 主宰上濱 正
Akira Uehamaウエハマ歯科医院 院長
明海大学歯学部臨床教授
朝日大学歯学部客員教授
日本歯科大学生命歯学部
客員教授
日本顎咬合学会 元理事長・指導医
日本補綴歯科学会 専門医・指導医
日本臨床歯周病学会 認定医貞光 謙一郎
Kenichiro Sadamitsu貞光歯科医院院長
日本顎咬合学会・指導医
日本審美歯科学会・認定医
日本臨床歯科学会 Fellow
朝日大学非常勤講師嶋田 淳
Jun Shimada明海大学歯学部
付属明海大学病院教授龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta明海大学歯学部
病態診断治療学講座
口腔顎顔面外科学分野
教授辰巳 順一
Junichi Tatsumi朝日大学歯学部
口腔感染医療学講座
歯周病学分野教授
日本歯周病学会
専門医・指導医
日本顎咬合学会指導医林 丈一朗
Joichiro Hayashi明海大学歯学部
口腔生物再生医工学講座
歯周病学分野教授
日本歯周病学会
指導医・専門医平井 順
Jun Hirai平井歯科院長
歯学博士
元日本大学客員教授
明海大学歯学部臨床教授
国際歯科学士会日本部会監事
米国歯内療法学会(AAE)
アクティブメンバー
米国歯周病学会(AAP)会員
日本顎咬合学会 認定医・指導医
日本歯内療法学会 専門医・指導医宮崎 真至
Masashi Miyazaki日本大学歯学部
保存学教室修復学講座教授
日本審美歯科学会理事
日本接着歯学会理事
日本歯科保存学会理事
日本歯科理工学会代議員

パッケージコース(一括受講)

主な認定制度

【パッケージコース番号:16250200】

¥220,000

日本歯科医師会認定研修会明海大学「歯科総合医」認定研修会

デモンストレーションコースは、一口腔単位で治療を行っていくうえで基礎となる、各臨床分野「診査診断・保存修復・歯周治療・歯内療法・クラウンブリッジ・総義歯・デジタルデンティストリー・インプラント・口腔外科・矯正」における基本的な臨床手技の理解を深めることを目的としています。各セクションでは、講師が重要なポイントをデモンストレーションを交えて解説します。講師が行う、実際の手の動きを見ることで、より理解が深まり、明日からの臨床に役立てることができます。

また、コースを全て受講することで、どのような局面でどのような治療を選択すれば良いか、適切な治療計画と適切な治療を選択する力を養うことができます。

紹介動画を見る▶



プログラム内容

- | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <p>1 診断と治療計画
治療のリスクと選択肢
ーリスクを回避した治療を選択するための診断と治療計画ー
講師／渡辺 隆史</p> | <p>7 総義歯
全部床義歯補綴臨床の基本マスター
講師／上演 正</p> |
| <p>2 歯周病の検査と診断
歯周病の病態把握に有用な検査と歯周病診断
講師／辰巳 順一</p> | <p>8 審美修復の理論と実際
ー進化するデジタル機器をもちいてー
講師／貞光 謙一郎</p> |
| <p>3 歯周基本治療
スケーリング・ルートプレーニングの手技
講師／林 丈一朗</p> | <p>9 インプラント
1から始めるインプラント治療ー全身管理とリスク評価ー
講師／嶋田 淳</p> |
| <p>4 保存修復
MIを可能とするダイレクトボンディング
講師／宮崎 真至</p> | <p>10 小外科手術(埋伏抜歯)
埋伏歯の適切な抜歯方法
講師／龍田 恒康</p> |
| <p>5 歯内療法(歯髄保護とエンド)
MIー歯髄を保護する低侵襲治療から根管治療までの基礎知識とデモー
講師／平井 順</p> | <p>11 矯正治療
矯正治療を一般臨床に活かすーMTMの臨床応用ー
講師／渡辺 隆史</p> |
| <p>6 半調節性咬合器
デジタル時代だからこそ必要な咬合の基礎知識
ー半調節性咬合器の使い方ー
講師／渡辺 隆史</p> | |

【コース番号:16250201】

診断と治療計画

治療のリスクと選択肢

-リスクを回避した治療を選択するための診断と治療計画-



詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年4月20日(日)10:00～16:30

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥25,000

口腔の健康は、全身の健康維持に深く関わっています。しかしながら、歯の平均寿命は、咬合の鍵となる下顎第一大臼歯で男性約55歳、女性約52歳、審美の鍵となる上顎中切歯では男性約62歳、女性約61歳程度と人の平均寿命よりかなり短いのが現実です(平成11年度歯科実態調査:厚生労働省)。なぜこんなに歯の寿命は短いのでしょうか？ その問いに答えを出すことによって、我々臨床医は、患者の健康長寿に貢献できることになるはずです。

歯の寿命を延ばすためには、質の高い治療が不可欠です。さらに治療行為が患者利益に通じるものでなくてはなりません。その出発点となるのは常に「正しい診断」で、正しい診断なくして効果的な治療は生み出されません。しかしながら口腔内の環境は過酷で、正しい診断のもとに時間をかけて丁寧に行った治療であっても、予後に問題が生じることも少なくありません。治療にはリスクがつきものだからです。特に、機能や審美回復の本丸となる「補綴治療」の多くは不可逆的なため、可能な限りリスクを回避した治療、リカバリーできる治療の選択肢を考えなくてはならないでしょう。

本コースでは、治療のリスクを理解したうえで、どのような治療を選択したらよいか、実際の症例を通して皆様とともに考えてみたいと思います。



渡辺 隆史

Takashi Watanabe

- 治療のリスクにはどのようなものがあるか、整理して解説します。
- 正しい診断を導くために何が必要か、詳しく解説します。
- 一口腔単位の治療の臨床的な評価基準について解説します。
- 治療の選択肢と治療計画の立案方法について解説します。
- 実際の長期症例をもとにした、治療計画立案のロールプレイを行い、診査診断から治療計画に至る擬似体験によって、診断と治療計画立案のスキルが身に付きます。
- 治療計画立案において悩んでいる症例があれば、それをディスカッションして解決します。



学習効果

- 治療計画立案のロールプレイによって、複雑な様相を呈している症例の解決方法がわかるようになります。
- 症例相談ができます。





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年5月18日(日)10:00～16:30

対象：歯科医師・歯科衛生士

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥25,000

2017年に発表された歯周病の新分類は、歯周疾患の「進行程度」と「進行速度」に分け、それぞれ「Stage」と「Grade」によって分類されます。この分類を正確に行い、より効率的で正確な治療をおこなう上で、「どのような検査、診断を行わなければならないか」について詳しく解説及びデモンストレーションを行います。

本コースには下記の内容が含まれます。

- 1) 歯周ポケット測定・アタッチメントレベルの測定・歯肉退縮量
- 2) 動揺度ってどう?
- 3) 軟組織の評価をしなければPPSはできません!!
- 4) 歯周疾患の活動性を知る方法。
- 5) 細菌検査から分かること。薬物療法は必要か?
- 6) その他、患者に直結する歯周病検査。

本コースは、歯科医師・歯科衛生士を対象に受講していただくことが可能です。

ブラッシング指導、スケーリング、フラップ手術、といった漫然とした歯周治療計画から脱却したい方にもお勧めです。

歯周病患者の病態把握がより詳細に・正確になり、治療内容も充実します。



辰巳 順一
Junichi Tatsumi

- 歯周病検査で知られていない新たな知識が習得できます。
- より正しい検査法を理解することで、検査精度が上がります。
- 検査方法の特性を知ることによって治療計画が変わる場合を症例から学べます。





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年7月13日(日)10:00～16:30

対象：歯科医師・歯科衛生士

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥25,000

歯周基本治療の目的は、患者によって異なるリスク因子を可能な限り排除することです。歯周外科治療やインプラント治療も含めた口腔機能回復治療の成否は、この歯周基本治療で決まるといっても過言ではないでしょう。

本コースでは、歯周基本治療について解説し、実習を通してスケーリング・ルートプレーニング(SRP)の手技を習得していただきます。本コースは歯科衛生士も受講可能です。

- ルートプレーニングを歯科衛生士任せにしていますか？
- 歯科医師自ら正しいルートプレーニングを学ぶことで歯周基本治療はもちろん、フラップ手術も的確に行うことができます。



林 丈一郎
Joichiro Hayashi

講義 (Lecture)

1. 歯周基本治療
2. SRPの実際
3. SRPでは治らない歯周ポケット

実習 (Hands on)

1. 抜去歯を用いたSRPの器具操作
2. マネキンを用いたSRPのポジショニング
3. シャープニング





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年7月27日(日)10:00～16:30

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥25,000

接着技術や修復材料の目覚ましい進歩とMI (Minimal Intervention: 低侵襲治療) の概念の登場で、保存修復治療の方法は大きく変わりました。現在の修復治療においては、可能な限り感染牙質のみを除去して、健全歯質を保護した治療が求められます。また適切な修復治療によって、侵襲の大きい補綴治療を回避することも可能になるため、保存修復治療は、注目度の大きい極めて重要な分野といえます。

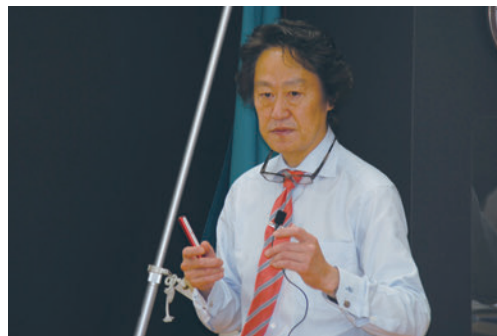
保存修復治療を確実に適切に行うには、接着技術やレジンの特性を科学的に正しく理解しなくてはなりません。

本セミナーでは、低侵襲治療時代の保存修復治療について、その基礎を分かりやすく解説します。



宮崎 真至
Masashi Miyazaki

- 講師の手技を実際に見ることで理解度を上げることができます。
- どのような材料を使用すればよいか、最新の情報を得ることができます。
- MI修復の重要性について理解が深まります。



【コース番号:16250205】

歯内療法(歯髄保護とエンド)

MI — 歯髄を保護する低侵襲治療から 根管治療までの基礎知識とデモ—



詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年8月24日(日)10:00～16:30

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥25,000

昨今、患者様が自分の歯を保存できないかというような明確な意志を持って来院されるケースが増えていきます。

また、現在受けている治療が、「果たしてこれでいいのか」を判断するためにセカンドオピニオンとして受診を希望される患者様も多くなりました。こうした患者様に半端な知識や技術力で対応することは今後益々難しくなると思われます。歯内療法は患者様の信頼に直結しており、術者の力量が予後の良し悪しを決定する分野なので、常に切磋琢磨して技術を磨いておく必要があります。歯髄保存の必要性は申し上げるまでもありませんが、歯内療法は生体とバランスのとれた咬合を再構築するための第一歩であることを忘れてはいけません。臨床における基本的な考え方、器具の使用法、臨床における問題点への対応策についてデモを通して解りやすく解説したいと思います。



平井 順
Jun Hirai

- 歯科治療の基本の基(きほんのき)!!
- 歯を保存する重要性和歯内療法の基本を学ぶことができます。
- 講師の手技を間近で観察することができます。



デジタル時代だからこそ必要な咬合の基礎知識
—半調節性咬合器の使い方—

詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年9月7日(日)10:00～16:30

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥25,000

咬合は全ての臨床に通じていると言われていています。特に咬合をないがしろにした補綴治療の予後は悪く、正確な補綴治療をするうえで、まずは正しく咬合論を理解して、その知識を補綴物に反映できるようにしておかなくてはなりません。

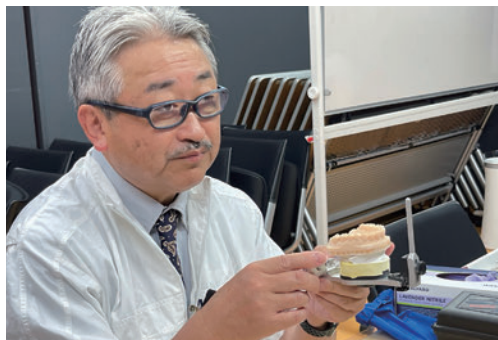
本講演では、難解に思われがちな咬合論を、できるだけ優しく噛み砕いて説明し、得られた咬合の知識をどのように補綴物作製に活かしていくか、その勘所を解説します。

また、高精度な補綴物を作製するうえで不可欠な、半調節性咬合器の扱い方についても、デモを交えて解説します。

歯科の世界にもデジタルの波が押し寄せて、現在では従来のアナログの手法とは全く違う方法で、簡単にクラウンブリッジを作製できるようになりました。しかしながら、精度の高い補綴物を作製するためには、アナログの手法で得られた様々な知識や技術がどうしても必要になります。半調節性咬合器を使う必要があると感じている先生は、是非ご参加ください。デジタル時代だからこそ必要な咬合の基礎知識を一緒に学びましょう。

渡辺 隆史
Takashi Watanabe

- 咬合論の要点を解説します。
- フェイスボウトランスファーと半調節性咬合器がなぜ必要か?その理由を解説します。
- フェイスボウトランスファーと半調節性咬合器の使い方をデモを通して解説します。
- 咬合の基礎知識を身につけることができます。
- 半調節性咬合器を実際に触って扱ってみることで、その仕組みを理解することができます。



紹介動画を見る▲



詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年10月5日(日)10:00～16:30

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥25,000

人生100歳時代における全部床義歯補綴臨床の難しさは、形態的障害から機能的障害へと進行し治療の難易度が増大することです。

「外れない、痛くない入れ歯」を作ることだけでは患者の満足は得られなくなってきました。患者も術者も悩み、落胆している現実があります。

問題解決は、症例分類と難易度に応じた知識と手技を会得するための全く新しい発想が重要です。

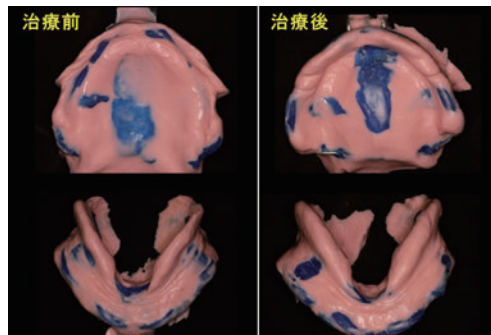
本セミナーでは、症例分類ができ、平易な症例より知識、技能の基本をマスターしていただきます。

その後のコースを継続的に受講し症例と真摯に向き合い、生涯にわたり患者に寄り添うことで全部床義歯補綴臨床の極意を習得することができます。



上濱 正
Akira Uehama

- 総義歯治療ができると患者信頼度が高まります。
- 症例分類によって難易度がわかります。
- 総義歯治療の基本手技をマスターすることができます。
- 総義歯における機能的障害は何かを理解することができます。





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年11月16日(日)10:00～16:30

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

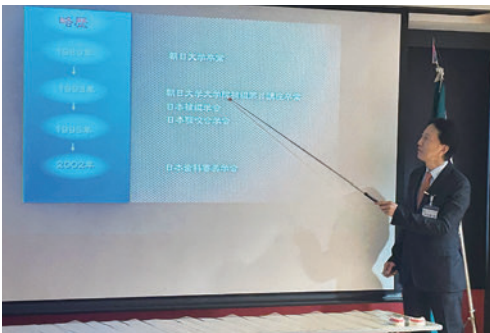
受講料：¥25,000

歯や口元の美しさを意識して来院される方が増えてきたことから審美修復という学問が確立してきました。材料学的には陶材焼き付け金属冠では成し得なかった透明感を、半透明性をもったオールセラミックスが登場しセラミックス単体で臨床に応用が可能であることから、日常臨床の中で急速に普及してきました。しかしながら上手く審美的な表現が出来ていないケースも伺われます。支台歯色とセメント色、セラミックス色が相まって最終修復物の色調が決定することを理解したうえで修復処置に臨むことが必要であると考えています。また我々の歯は菲薄であり、そのボリュームを理解したうえでの支台歯形成が必要です。今回は症例をみていただきながら審美修復を成功に導くための要件、及びデジタル機器をもちいた審美分析を学んでいただけたらと思います。



貞光 謙一郎
Kenichiro Sadamitsu

- 審美修復の基本的客観的基準の理解
- 材料の特性や用途の理解
- デジタル機器をもちいた、これからの審美歯科





定員：15名

日時：2025年12月14日(日)10:00～16:30

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥25,000

インプラント治療は、必然性・緊急性を要する腫瘍の切除や膿瘍の切開処置などと異なり、他に観血的処置を伴わない治療の選択肢がある処置であるから、治療を行う歯科医師の裁量権は狭くなり重い責任が課せられます。安全に行うことが強く求められます。処置中の呼吸抑制による血液中酸素濃度の低下や、血圧の変動、また不整脈の発生などは、インプラント手術中によくみられます。高齢の患者も多く、術中のモニター装着は必須です。また、気道閉塞や出血に対する対応も求められます。

本セミナーではインプラント治療中の患者安全のための知識、技能を習得いただけます。



嶋田 淳
Jun Shimada

- インプラント治療における全身管理について学べます。
- 救急蘇生や生体モニターの見方について学ぶことができます。
- インプラント手術時に何に注意したらよいか、リスク管理の理解度を深めることができます。





詳細・お申込み▲

定員: 15名

日時: 2026年2月15日(日) 10:00~16:30

会場: 東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料: ¥25,000

日常の歯科臨床において、口腔領域の観血的処置の代表的な手技は、抜歯処置です。つまり安全に執り行うためには、小外科処置の基本的な知識と一連の手技が必要とされます。

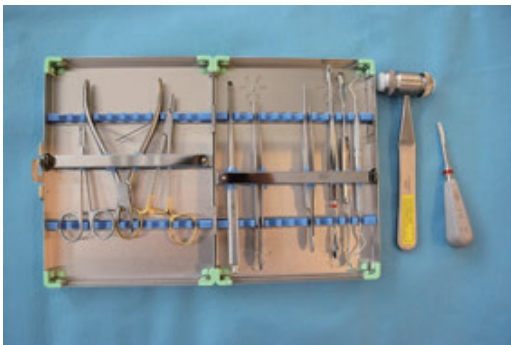
また、患者様の全身的风险や局所的风险(臨床的・解剖学的リスクも含む)などを的確に診査診断を行い、当施設での処置の可否も含めた治療計画の判断を必要とすることもあります。

今回は、抜歯処置や小外科処置における、個々の症例の全身的风险、局所的风险を配慮した周術期管理をマスターしていただきます。



龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta

- 埋伏智歯抜去処置における局所麻酔、切開、剥離、骨の切削、歯の分割、歯根の脱臼、搔爬、縫合の基本手技の確認。
- 小外科処置における合併症への対応。
- 周術期管理としての全身的风险と局所的风险のマネジメント。





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2026年3月15日(日)10:00～16:30

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥25,000

歯列不正があると、「思ったような治療ができない」、「歯列不正が邪魔になる」と誰もがそんな経験をしているのではないのでしょうか?特に欠損放置や歯周病などによって起こる病的な歯の移動(私はこれを後天的な歯列不正と呼んでいる)は、これを矯正治療で改善するか否かで予後が大きく変わってきます。

矯正治療は歯を動かすだけでなく、周囲の骨や歯肉など歯周組織のリモデリングに活用することができます。また、歯列不正を改善することで咬合が安定します。何より、矯正治療は「究極の低侵襲治療」と言えます。歯を削らずに補綴的な介入範囲を最小限に収めることが可能になる矯正治療を臨床に活かさない手はありません。

本講演では、矯正治療を活用した様々な症例を呈示して、矯正治療が果たすべき役割について考えてみたいと思います。また、アップライトやエクストルージョンなど、MTMの実際をデモを交えながら解説します。



渡辺 隆史
Takashi Watanabe

- 矯正治療を取り入れた治療計画について症例を呈示して説明します。
- 歯の病的移動に対する矯正的な対処法について解説します。
- MTMの分類とその方法について解説します。
- アップライトとエクストルージョンに関して、デモを通してワイヤーベンディングの実際をお見せします。
- 矯正力を使った歯周組織のリモデリングに関して、その理論とメカニクスを解説したうえで、症例を呈示します。
- 矯正専門医との連携に関して説明します。



紹介動画を見る▲

Distinguished Clinician

〈実践的臨床教育〉

インターミディエイト

Distinguished Clinicianは、Excellent Clinician を授与された者が、インターミディエイトセミナーを修了し、【保存修復系治療】【補綴治療の基本】【口腔外科・インプラント治療】等の知識・能力を高めた口腔機能の向上に寄与できるとともに人格的に優れた歯科医師に与える称号です。

MA

マルチディシプリナリーアプローチ 14日間コース

UCLA

〔UCLA 3日間集中実習コース〕

最新のエビデンスに基づく歯周病と
インプラント治療と手技

-リスクの早期検知と合併症のマネジメント-

IBS

インプラントベーシックセミナー10日間コース

マルチディシプリナリーアプローチ 14日間コース



詳細・お申込み▲

Course Director/Instructor



渡辺 隆史

Takashi Watanabe

小滝歯科医院院長
明海大学歯学部臨床教授
日本顎咬合学会元理事長・指導医
日本歯内療法学会専門医
日本口腔診断学会認定医
アメリカ審美歯科学会会員
アメリカ歯周病学会会員
Takei-KAWAZU STUDY CLUB会長
いづな総合歯顎研究会 (ITDC) 主宰

Instructor



上濱 正

Akira Uehama

ウエハマ歯科医院 院長
明海大学歯学部臨床教授
朝日大学歯学部客員教授
日本歯科大学生命歯学部
客員教授
日本顎咬合学会 元理事長・指導医
日本補綴歯科学会 専門医・指導医
日本臨床歯周病学会 認定医



貞光 謙一郎

Kenichiro Sadamitsu

貞光歯科医院院長
日本顎咬合学会・指導医
日本審美歯科学会・認定医
日本臨床歯科学会 Fellow
朝日大学非常勤講師



龍田 恒康

Tsuneyasu Tatsuta

明海大学歯学部
病態診断治療学講座
口腔顎顔面外科学分野
教授



辰巳 順一

Junichi Tatsumi

朝日大学歯学部
口腔感染医療学講座
歯周病学分野教授
日本歯周病学会
専門医・指導医
日本顎咬合学会指導医



林 丈一郎

Joichiro Hayashi

明海大学歯学部
口腔生物再生医学工学講座
歯周病学分野教授
日本歯周病学会
指導医・専門医



平井 順

Jun Hirai

平井歯科院長
歯学博士
元日本大学客員教授
明海大学歯学部臨床教授
国際歯科学士会日本部会監事
米国内療法学会(AAE)
アクティブメンバー
米国内歯周病学会(AAP)会員
日本顎咬合学会 認定医・指導医
日本歯内療法学会 専門医・指導医



松崎 浩成

Hiroshige Matsuzaki

松崎歯科院長
日本顎咬合学会
副理事長・指導医
Takei-KAWAZU STUDY CLUB
会員
いづな総合歯顎研究会 (ITDC)
会長



宮崎 真至

Masashi Miyazaki

日本大学歯学部
保存学教室修復学講座教授
日本審美歯科学会理事
日本接着歯学会理事
日本歯科保存学会理事
日本歯科理工学会代議員

パッケージコース(一括受講)

主な認定制度

【パッケージコース番号:16250300】

¥600,000

日本歯科医師会認定研修会

明海大学「歯科総合医」認定研修会

一口腔単位の質の高い治療を実現するには、様々な角度から症例を分析し、多彩な治療の選択肢を持って治療に当たらなくてはなりません。それが、マルチディシプリナリーアプローチです。

本コースは、歯内療法・歯周治療・保存修復・クラウンブリッジ・有床義歯・口腔外科・部分矯正・デジタルデンティストリーなどの各分野をバランスよく学ぶことのできる、実践型の臨床コースです。

各セクションにおいては、講義と実習を交互に行うことで、理解を深め、確実に臨床応用できるように工夫されています。

また、パッケージ受講(全てのセクションを受講)することで、治療計画からメンテナンスまで、一口腔単位で治療を行うための一連の流れを理解することができます。症例発表を通じて、症例をまとめる力が身に付きます。

紹介動画を見る▶



プログラム内容

マルチディシプリナリーアプローチ1・2(保存修復コース) カリオロジーとMI修復

講師/宮崎 真至

マルチディシプリナリーアプローチ3・4(歯周コース) 歯周外科手術の基本とフラップ手術

講師/渡辺 隆史・辰巳 順一・林 丈一朗

マルチディシプリナリーアプローチ5・6(矯正・外科コース) MTMの実際－アップライトとエクストルージョン－

講師/渡辺 隆史・松崎 浩成

マルチディシプリナリーアプローチ7・8(歯内療法コース) EBMに基づいた効率的な3次元的根管形成、充填 －歯内療法を見直す－

講師/平井 順

マルチディシプリナリーアプローチ9・10(補綴コース) 精度を追求した補綴治療－クラウンブリッジの勘所－

講師/渡辺 隆史

マルチディシプリナリーアプローチ11・12(補綴コース) 人生100年時代における有床義歯補綴治療

講師/上演 正

マルチディシプリナリーアプローチ13・14(補綴コース) 包括的治療の進め方 －デジタル化した次世代のフルマウス治療－

講師/貞光 謙一郎

パッケージコース対象特別講座

マルチディシプリナリーアプローチのすべてのコースをお申込みされた場合、「オリエンテーション」及び「まとめ」をZoomによるWEBセミナーにて参加できます。【参加費無料】

【オリエンテーション】 WEB配信

診査診断治療計画:戦略的治療計画

－全身単位で診たトリートメントプランの組み立てかた－

講師: 渡辺 隆史・龍田 恒康

日時: 2025年5月28日(水) 19:30~21:00

2025年6月4日(水) 19:30~21:00

- 本コースのオリエンテーション
14日間の全体の流れについて解説します。
- 基本的な資料収集法と診査・診断治療計画
- 診査から導き出された診断を治療計画にどのように活かしたら良いか、治療計画の立案方法についても解説します。
- ケースプレゼンテーションの方法
本コースを通じてケースプレゼンテーションができるようにします。

【まとめ】予防とメンテナンス WEB配信

講師: 渡辺 隆史・龍田 恒康

日時: 2026年2月19日(木) 19:30~22:00

2026年2月26日(木) 19:30~21:00

- 本コースのまとめについて解説します。
- 健康を取り戻した口腔環境を永続的に維持するための予防とメンテナンスについて解説します。
- う蝕や歯周病に対するリスク管理をどのように行い、院内システムとしての構築をしたらよいかを解説します。
- 症例ディスカッションを通して日常の臨床における疑問解消を目指します。
- ケースプレゼンテーション
1 症例発表することによりマルチディシプリナリーアプローチの修了証書を発行します。



詳細・お申込み▲

定員：15名
日時：2日間

2025年7月5日(土) 10:00～17:00
2025年7月6日(日) 10:00～16:00

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥100,000

齲蝕のマネージャーとしてのカリオロジーという学問は、これまでの知識の蓄積によって確立されたものとなりつつあります。齲蝕が減少したとはいえ、その予防に対する取り組みは今後とも重要なものとなるはず。一方、コンポジットレジン修復においてはレジンペーストの取り扱いである充填テクニックの習得も重要になります。頭で理解することが求められることもありますが充填テクニックの実際は、ハンズオンセミナーを通じて習得する必要があると考えられます。それによってコンポジットレジン修復がさらに楽しくなり、患者さんの喜ぶ診療につながるのです。

本コースを受講することで、総合的なカリオロジーの理解とともに、コンポジットレジン修復の手技の基本とともに応用法を理解できるものと確信しています。少人数であるからこそ、密度の高い学びの場が形成されるとともに、それだけ強い刺激をもたらすセミナーとなるはず。です。



宮崎 真至
Masashi Miyazaki

- 今日の歯科診療に欠くことができないものの習得
- 総合的なカリオロジーの理解
- コンポジットレジン修復の手技の基本、応用法の理解
- 明日からの臨床に役立つヒントを得られる⇒臨床に反映できる知識とテクニックを身に付ける



学習効果

- 最新の歯科材料の使用方法を学ぶことができます。

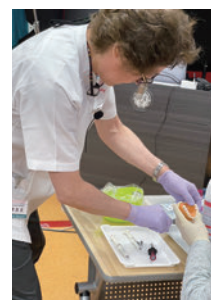
講義 (Lecture)

1. これからのレジン充填とは
2. 歯質接着の実践的理論—納得の接着技術
3. コンポジットレジンの選択基準
4. 歯内歯周病変への対応
5. 動画によるケースプレゼンテーションで、充填のコツを知る



実習 (Hands on)

1. 齲蝕の除去と修復処置
2. Class I およびII 修復
3. ダイレクトベニア修復
4. シリコンガイドを用いたClassIV修復
5. 上顎前歯ワンユニットブリッジ





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2日間

2025年6月28日(土) 10:00～17:00

2025年6月29日(日) 9:00～16:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料：¥100,000

中等度以上の歯周炎患者の治療において、避けて通れない外科的療法や根分岐部病変の治療について、その基本知識と手術手技の基本を会得します。

本コースには下記の内容が含まれます。

- 1) 歯周外科総論・解剖学・器具(講義・デモ)
- 2) 縫合の基本(講義・デモ・実習)
- 3) 組織付着療法(アクセスフラップ手術)(講義・デモ・実習)
- 4) 切除療法(切除型フラップ手術)(講義・デモ・実習)
- 5) 根分岐部病変のデブライドメント(講義・デモ・実習)
- 6) 咬合治療(歯周病患者の咬合管理)(講義)

歯周外科処置を自院で実施するために必要な知識、準備、器具の使用法、手術のポイント、術後管理、さらには歯周病患者の咬合管理をいつどのように行うかを具体的に研修します。

見て、触れて、行うことで、先生が歯周外科処置を実践できるようにする研修会です。

- 歯周外科処置に必要な器具・縫合・手技の基本がしっかり学べます。
- それぞれの症例でどのような歯周外科処置を選択すればよいのか理解できます。
- (治療効果が目に見える) 歯周外科処置成功のポイント・テクニックが学べます。



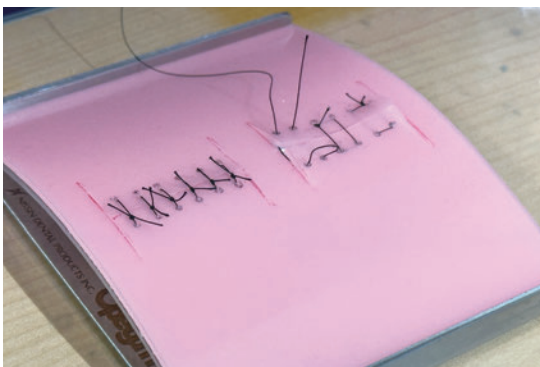
渡辺 隆史
Takashi Watanabe



辰巳 順一
Junichi Tatsumi



林 丈一郎
Joichiro Hayashi





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2日間

2025年8月2日(土) 10:00～17:00

2025年8月3日(日) 9:00～16:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料：¥100,000

咬合崩壊は大白歯の欠損放置から始まります。近心傾斜した大白歯の歯軸をアップライトするだけで、治療の予後は格段によくなります。また、審美エリアでは矯正的な歯根の挺出が必要になる場面に多く遭遇します。

本コースでは2日間で、大白歯のアップライトと上顎前歯のエクストルージョンができるスキルを身につけます。

また、矯正治療をする上で必要な矯正診断に関して、最低限必要なセファロ分析と模型分析について解説と実習を行います。簡単な矯正診断の知識を得ることで、MTMを行う際の理解が深まります。

さらに時間が許す限り、下顎前歯の圧下装置である、ユーティリティアーチについて解説と実習を行う予定です。

- 下顎第二大臼歯の近心傾斜を放置するリスクとその改善方法を解説します。
- 近心傾斜した下顎第二大臼歯のアップライトの手法を実習を交えて解説します。
- 部分矯正に必要な矯正器材について解説します。
- 歯の移動のメカニクスと部分矯正に必要な矯正器材について解説します。
- 前歯のエクストルージョン(矯正的牽引)についてその目的を解説します。
- 前歯エクストルージョンの手法を実習を交えて解説します。
- インプラントサイトマネジメントとしてのエクストルージョンの手法について詳しく解説します。
- MTMに必要な側方セファロ分析の簡単な解説と実習を行います。
- MTMに必要な模型分析について簡単な解説と実習を行います。
- 下顎前歯の挺出(病的移動)に関して、その診断と改善方法を解説します。
- 挺出した下顎前歯を圧下するための装置であるベーシックユーティリティアーチの実習を行います(予定)。



学習効果

- MTMの基本であるアップライトとエクストルージョンを臨床に応用できるようになります。
- MTMに必要なメカニクスと器材について理解が深まります。
- 治療の選択肢が増えます。
- 治療の難易度がわかるようになります。

講義 (Lecture)

1. 一般臨床に必要な矯正治療の要点
2. 矯正治療の基本
3. MTMの分類と適応症
4. MTMに必要な器材
5. ワイヤーベンディングの基本
6. ブラケットポジショニング
7. アップライトのメカニクス
8. エクストルージョンのメカニクス
9. 基本的な側方セファロトレースと分析
10. 基本的な模型分析
11. 下顎前歯の圧下のメカニクス

実習 (Hands on)

1. ワイヤーベンディングの基本
2. ブラケットボンディング
3. アップライトセクション
4. エクストルージョンセクション
5. 側方セファロトレース
6. 模型分析
7. ベーシックユーティリティアーチ



渡辺 隆史
Takashi Watanabe



松崎 浩成
Hiroshige Matsuzaki



紹介動画を見る▲



詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2日間

2025年9月27日(土) 10:00～17:00

2025年9月28日(日) 9:00～16:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料：¥100,000

JH Endo Systemとは、1985年に私が考案したJHエンドシステムは歯内療法を成功させ、長期間安定した予後を実現させるため、臨床の中で追及を重ねそれを可能にしたシステムです。

根管は大なり小なり特に根尖部において彎曲しています。術式はこの形態に合わせるためにステンレスの手用ファイルを用いて彎曲根管形成を可能にしました。同時にrecapitulation(再帰ファイリング)による根尖孔の清掃を行いながら、ステンレスの手用ファイルとエアスケラーを用いて根管内壁拡大形成を行うため、よく問題視されるsmear layer(スメヤ層)が形成されにくく、術後の歯根膜炎や疼痛も起こしません。そのため根管充填の時期が時短化され、その後すぐにそのまま補綴処置へ移行できるといった極めて画期的かつ臨床的な方法です。

step by stepにてマンツーマンによるトレーニングコースです。



平井 順

Jun Hirai

- 患者様からの信頼を獲得し、その後の治療をスムーズに進行させるため、痛みの無い根管治療の実践は重要
- 歯内療法は「難しい」、「わからない」といわれる原因のひとつ、根管が「肉眼で確認できない」ことを克服
- 肉眼で確認しづらい根管系を3次元的に捉え、オリジナルの根管系を保持した根管形成が可能になれば、歯内療法を成功させることは決して難しくありません。
- 歯内療法のEBMを踏まえ、良好な治療成果を挙げられる「JHエンドシステム」を紹介します。
- 講義およびJH透明根管模型を使用したデモとマンツーマンによる実習を通し、3-D歯内療法を習得し、根管治療の成功に不可欠な「手指の感覚」を身につけていただきます。



学習効果 歯内療法の認識が変わります!

- EBMに基づく歯内疾患の捉え方および歯内疾患と咬合との関連性について学べます。
- 患歯の破折を防ぐための「生体に易しい根管形成法」を体得できます。

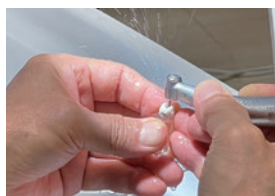
講義 (Lecture)

1. 低侵襲歯内療法における臨床
2. 歯内療法と咬合との関連性
3. 歯内治療の基本
4. 根管拡大形成の理想と効率化
5. 根管充填の理想
6. 抜去歯を用いたJHエンドシステムによるデモと解説



実習 (Hands on)

1. JH 透明模型を用いたマンツーマンによる根管治療の実習
2. マンツーマンによる根管充填
(垂直加圧法および側方加圧法)
3. 根管形成法から根管充填までのマンツーマン指導
4. 根管形成法から根管充填までの評価





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2日間

2025年10月4日(土) 10:00～17:00

2025年10月5日(日) 9:00～16:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料：¥100,000

補綴治療を行う上で、一本のクラウンやワンスパンのブリッジを適切に装着する技術を持つことがどれほど重要なことか、多くの臨床医は気がついていないはず。高精度なクラウンブリッジが作製できないと、フルマウスリハビリテーションなど、大掛かりな補綴治療に良好な予後を求めることはできません。まずは、機能的な咬合面形態を作り、高精度な咬合接触点を与え、適合精度の高いクラウンを作る技術を身につけることが必要です。そのためには、咬合論を正しく理解し、半調節性咬合器を扱うスキルも必要になります。本コースでは、クラウンブリッジに必要な咬合論を理解したうえで、印象から装着まで、高精度な補綴物を作製するための勘所を実習を交えて解説します。



渡辺 隆史
Takashi Watanabe

- 高精度な咬合・高精度な適合を得るための勘所は何か？補綴物の誤差をなくすための要点を解説します。
- 機能的な咬合面形態とはどのようなものか？クラウンブリッジに必要な咬合論とともに解説します。
- 半調節性咬合器をアジャストして扱えるようにします。
- 高精度な咬合調整ができるようになります。
- プロビジョナルレストレーションの作製と調整方法について解説します。
- マージンの適切な位置はどこか？どのような形態で形成すれば適合が良くなるか？プレパレーションデザインとその考え方について解説します。
- 歯肉圧排と精密印象について解説します。
- 補綴物装着時の注意点について解説します。



学習効果

- 適合精度の高いクラウンを作製できるようになります。
- 精密な咬合接触点を与えることができるようになります。
- 半調節性咬合器が扱えるようになります。

講義 (Lecture)

1. 咬合論の理解
2. 半調節性咬合器の使用目的
3. チェックバイト記録の取り方と半調節性咬合器のアジャスト
4. 形成バーの選択と形成手順
5. 誰にでもできる歯肉を傷つけない綺麗な形成方法
6. 機能的な咬合面形態と咬合調整の方法
7. 圧排の方法とタイミング
8. コンタクトポイントの調整方法とクラウンの装着

実習 (Hands on)

1. 咬合面形態の描写
2. カスタムジグを用いたチェックバイト記録
3. 半調節性咬合器のアジャスト
4. フルクラウン形成



紹介動画を見る▲



詳細・お申込み▲

定員: 15名

日時: 2日間

2025年11月15日(土) 10:00~17:00

2025年11月16日(日) 9:00~16:00

会場: 千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料: ¥100,000

人生100年時代を迎えつつありますが、社会環境の変化とともに口腔環境も変化しています。従来の知識・手技では対応できない症例も増加し、患者、術者とも苦悩しているのが現実です。

難症例の解決に特效薬はありません。今までの有床義歯治療を反省し、症例を解析し、分類し原理・原則を再構築することが重要です。そうすることにより現在そして未来の問題が解決し、人生100年時代に満足度が高く、長期に機能する有床義歯補綴治療が可能となります。術者の人生も明るく、楽しく、元になります。

- 無歯顎患者、部分欠損患者の人生を理解することが機能再建には大切です。
- 片顎部分欠損(1歯から13歯まで)→片側部分欠損+無歯顎→無歯顎までの組み合わせをすることが術者には大切です。
- 局部床義歯、総義歯の区別を超えて人生100歳時代に対応できる有床義歯治療を解説。
- 知識、手技を理解し構築していただくコースです。

上濱 正
Akira Uehama

講義 (Lecture)

1. 無歯顎患者の「原理・原則」
2. 無歯顎患者の過去・現在・未来
3. 100歳時代を元気に、楽しく生き抜いた無歯顎患者から学び、解析し、未来の無歯顎患者補綴治療を構築する
4. 形態的障害、機能的障害を再建するための基本は「臨・基・応・変」
5. 1歯欠損から13歯欠損までの「原理・原則」
6. 三次元構成義歯による機能再建に重要な印象採得と顎間記録採得法
7. 今後増大する未来型全部床義歯・局部床義歯補綴臨床の極意

実習 (Hands on)

1. 無歯顎患者における印象採得の原理・原則の習得
2. 機能的顎間記録採得法
3. 治療用義歯の「一丁目一番地」
4. 1歯-13歯欠損対応部分床義歯の基本である三次元構成義歯の原理・原則の習得
5. 三次元構成義歯を機能させるための粘膜区域・歯牙区域加圧印象採得法
6. 三次元構成義歯の装着・調整・管理など





詳細・お申込み▲

定員: 15名

日時: 2日間

2026年1月24日(土) 10:00~17:00

2026年1月25日(日) 9:00~16:00

会場: 千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料: ¥100,000

口腔内を一口腔単位として検査・診断をおこない治療を施術していくことを心がけ臨床に臨んでいます。先人の先生方が示されたコンセプトのもとで治療計画を立案し、最終的な治療ゴールを定めることにより治療の流れを明確にしていくことが可能となります。また歯科治療のデジタル化により術者の経験値に頼るだけでなく客観的な基準により治療を進めることができるようになってきました。一歯単位の治療ではなく一口腔を包括的に観察し分析、治療方針の立案ができるようにお話が出来たらと思います。

- 歯科治療のデジタル化による客観的な基準
- 客観的な基準による治療の進め方
- デジタルを用いることによる診査・判断力の向上を目指す。

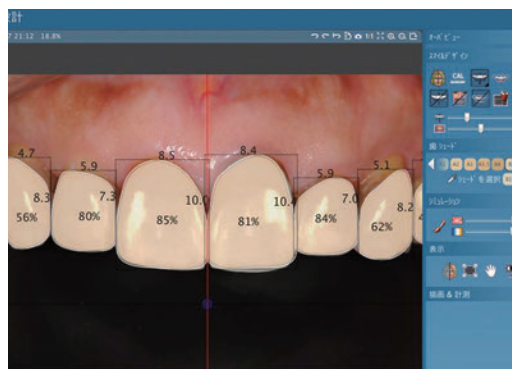
貞光 謙一郎
Kenichiro Sadamitsu

講義 (Lecture)

1. 包括的治療の要件(口腔内観察の手法)
2. 資料採得・デジタル化に伴う資料採得
3. 咬合分析と治療計画の立案
4. 包括的治療のSTEP BY STEP
5. デジタルデンティストリーを目指して

実習 (Hands on)

1. 咬合器のハンドリング
2. 口腔内スキャナー実習(形成)



[UCLA3日間集中実習コース]
最新のエビデンスに基づく歯周病と
インプラント治療と手技
-リスクの早期検知と合併症のマネジメント-



詳細・お申込み▲

Instructor



Flavia Q. Pirih, DDS, Ph.D.
Professor
Tarrson Family Endowed Chair
in Periodontics



Beatriz Bezerra, DDS, Ph.D.
Health Sciences Assistant
Clinical Professor
Director of the Pre-doctoral
Program in the Section
of Periodontics



Yusuke Hamada, DDS, MSD,
Health Sciences Clinical Instructor
Periodontics Program Director

コース料金

【コース番号:16250401】

¥400,000

主な認定制度

- 日本歯科医師会認定研修会
- 明海大学「歯科総合医」認定研修会

修了証・認定証

- UCLA公認認定書の授与

INTRODUCTION

明海大学・朝日大学・UCLA歯学部は1992年に相互交流協定を締結し、その共同事業の一環として生涯研修事業を行なっております。さらに、明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部は1999年に発足し、大学が主催する我が国唯一の生涯研修活動として発展しております。歯科界は日々目覚ましい進歩を遂げており、また少子高齢社会の到来に伴う歯科疾病構造の変化や社会ニーズの多様化により、歯科医師は新しい情報を吸収し、国民の健康に寄与する姿勢と歯科医療技術・資質などを含めた医療全体の質の向上を図ることが必要とされています。そのようななか、明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部では、高度な専門的知識と技術を持つ総合臨床歯科医師の育成のために、一口腔単位であらゆる臨床分野をバランスよく学ぶことができるように研修プログラムを構築しています。成人の大半が罹患していると言われる歯周病に関する研修は極めて重要なため、UCLA歯周病学講座と明海大学歯周病学講座の教授・講師陣による、基礎編から応用編までを網羅した実践形式の充実したプログラムを提供いたします。UCLA集中コースは、歯周病学の世界的権威でもあるヘンリータケイ教授が始めたものであり、その意志と内容を受け継いだUCLAの歯周病、インプラント学講座の現役精鋭講師陣によって行われます。現在までに歯周病学における基礎から応用まで再生療法や軟組織手術を中心に講義を行ってまいりましたが今回からは様々な天然歯の保存やインプラント治療計画だけでなく、インプラント治療の合併症や軟組織移植などの最先端な治療を追加しました。昨今の多くの歯周病学やインプラント治療における講演会が数多ある中で科学的根拠のエビデンスに基づく治療計画と治療選択を臨床とをリンクする、極めて洗練された本コースを通して、皆様の臨床の一助となれば幸いです。



プログラム内容

DAY ONE

講師／Flavia Q. Pirih, Beatriz Bezerra, Yusuke Hamada

DAY TWO

講師／Flavia Q. Pirih, Beatriz Bezerra, Yusuke Hamada

DAY THREE

講師／Flavia Q. Pirih, Beatriz Bezerra, Yusuke Hamada

【コース番号:16250401】
 [UCLA3日間集中実習コース]
最新のエビデンスに基づく歯周病とインプラント治療と手技
-リスクの早期検知と合併症のマネージメント-



詳細・お申込み▲

Current Evidence-Based Periodontal and Implant Procedures
 - How to detect the risks and manage complications

定員：30名

日時：2025年9月13日(土) 10:00～18:00
 2025年9月14日(日) 8:30～18:00
 2025年9月15日(月・祝) 8:30～17:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所
 明海大学浦安キャンパス

受講料：¥400,000

概論

新しい知識は歯科の臨床に影響を与え、臨床のあり方を形作るもので、変化は望ましいものであります。1980年代後半に導入されたインプラント治療により歯科の治療計画は劇的に変化しました。しかし、インプラント粘膜周囲炎ならびにインプラント周囲炎が認識されるにつれて、インプラント治療の合併症や難点が表面化されてきました。現在、そのインプラント周囲炎のリスクや治療法は確立されておらず、多くの患者や臨床医が頭を悩ませることになっているのが現状です。そのため、インプラントについての再評価と治療計画全体におけるインプラントの優先順位の見直しが迫られ、結果、歯を守ることの重要性が再確認されるようになり、抜歯の判断基準の必要性と再考が必要となりました。

解決の鍵はやはり歯科医師自身にあります。歯科医師には研鑽をつむ責任があるのです。すでに2016年Journal of Dental ResearchでGiannobileとLangは以下のように指摘しています。「中等度の歯科疾患、すなわち齲蝕や歯内疾患、歯周病変に対して抜歯を勧める歯科医師は決して少なくない。」

臨床に即したこのコースは、確固たる歯周病学とインプラント治療の合併症の知識と診断に基づき、歯科医療の本来の目的である治療計画立案の再評価を促す機会だと思っています。最新の研究知見と臨床的な革新を現在から未来にわたって組み込むことは、“最高の総合臨床歯科医師”となる自信を獲得することになるでしょう。

コース内容

- ①事前学習用の講義ビデオで来場前に学習
 - ②歯周治療とインプラント治療の共生的な関係と両者の違いの重要性について解説
 - ③歯周疾患とインプラント関連疾患の誘因、修飾因子、ならびに恒久化因子についても言及
 - ④これらの疾患を管理、治療し、望ましい成果をもたらすための教育療法、器械的療法、維持療法の重要な概念を紹介
 - ⑤実習では、講義の内容に沿って臨床に関連する実技を習得
 - ⑥アドバンスな内容の歯周疾患とインプラント周囲疾患のハンズオンを実施
- 歯周病やインプラント治療のビギナーから多くの経験がある方まで満足していただける内容となっています。

～アメリカの大学でUCLAの教員が実際行っている授業やディスカッションを体験！～

講義、ディスカッション、臨床に直結する実習を通じて、講師と活発に意見交換を行うことができます。有意義な討論や質疑応答に集中することで、理解を深めてもらうことが可能なコースとなっています。



今回のコースから多くのトピックや講演内容を追加し、今までにないコースになると確信しております。その代表として、歯周病と咬合性外傷との関係のエビデンス、歯内歯周病変の治療計画、インプラント周囲炎治療の限界、インプラント表面の清掃の方法、低侵襲性のインプラント撤去の方法などの内容を一新しました。現在UCLA歯周病科で実際行われているエビデンスに基づく講義と臨床を、皆さんにお届けできることを切に願います。

【事前学習用の講義ビデオ内容】

- 1 リッジプリザベーションとGBRの理論と実際
- 2 露出したインプラントフィクスチャーのクリーニングの方法と限界
- 3-1 インプラント周囲炎の外科的処置のエビデンスと実際
- 3-2 インプラント周囲炎の外科的処置のエビデンスと実際
- 4 エンドペリオの病態と治療方法の実際と限界
- 5-1 フラップ手術の必要性と手技
- 5-2 フラップ手術の必要性と手技



DAY ONE 2025年9月13日(土)

- 10:00 イントロダクション
- リッジプリザベーションとGBRの理論と実際 (サマリーとQ&A)
- 11:00 フラップ手術の必要性と手技 (サマリーとQ&A)
- 12:00 インプラント周囲炎の生物学的、機械的な病因論 (サマリーとQ&A)
- 13:00 昼食
- 14:00 ハンズオンセッション: 安心安全な骨造成術 (豚顎使用)
- 16:00 ハンズオンセッション: 天然歯周囲の根面被覆術トンネリング手技の勘所と確実な結合組織採取 (豚顎使用)
- 18:00 1日目のおさらい

DAY TWO 2025年9月14日(日)

- 08:30 露出したインプラントフィクスチャーのクリーニングの方法と限界 (サマリーとQ&A)
- 09:30 インプラント周囲炎の外科的処置のエビデンスと実際 (サマリーとQ&A)
- 10:30 低侵襲インプラント抜去術の手技
- 11:00 ハンズオンセッション: インプラント埋入と同時に行う結合組織移植の手技 (豚顎使用)
- 13:00 昼食
- 14:00 ハンズオンセッション: インプラント埋入と同時骨移植の手技 (豚顎使用)
- 16:00 ハンズオンセッション: インプラント周囲炎の治療: 再生療法の手技と低侵襲性インプラント撤去と骨移植 (豚顎使用)
- 18:00 2日目のおさらい

DAY THREE 2025年9月15日(月・祝)

- 08:30 エンドペリオの病態と治療方法の実際と限界 (zoom) 【特別講師】
- 09:30 咬合性外傷と歯周病の関係: 歴史的論文から紐解くエビデンスの解説と治療への適応
- 11:00 歯周病のリスクファクターの考察
- 12:00 フラップ手術の必要性と手技 (サマリーとQ&A)
- 13:00 昼食
- 14:00 歯周病とインプラントのメンテナンスの理論と実際
- 15:00 デジタルテクノロジーの歯周病とインプラント治療への適応と将来性
- 16:00 サーティフィケートの授与と写真撮影
- 17:00 3日目終了



インプラントベーシックセミナー 10日間コース



詳細・お申込み▲

Course Director



龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta

Instructor



龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta

明海大学歯学部
病態診断治療学講座
口腔顎顔面外科学分野
教授



崎山 浩司
Koji Sakiyama

明海大学歯学部
形態機能成育学講座
解剖学分野教授



嶋田 淳
Jun Shimada

明海大学歯学部
付属明海大学病院教授



辰巳 順一
Junichi Tatsumi

朝日大学歯学部
口腔感染医療学講座
歯周病学分野教授
日本歯周病学会
専門医・指導医
日本顎咬合学会指導医



横瀬 敏志
Satoshi Yokose

明海大学歯学部
機能保存回復学講座
保存治療学分野教授



渡辺 隆史
Takashi Watanabe

小滝歯科医院院長
明海大学歯学部臨床教授
日本顎咬合学会元理事長・指導医
日本歯内療法学会専門医
日本口腔診断学会認定医
アメリカ審美歯科学会会員
アメリカ歯周病学会会員
Takei-KAWAZU STUDY CLUB会長
いづな総合歯顎研究会 (ITDC) 主宰

コース料金

【コース番号:16250501】
¥600,000

主な認定制度

- 日本歯科医師会認定研修会
- 明海大学「歯科総合医」認定研修会
- ICOIフェロウシップ認定プログラム



現在のインプラントを取り巻く環境は情報過多であり、臨床家にとって正しい術式、マテリアルの選択が困難になって来ているのが事実ではないでしょうか。また、メーカー主導の How to セミナーが氾濫し安易にインプラント修復を行う臨床家が増えるとともに医療事故も多くなってきています。そこで、インプラントが普及しもうすぐ半世紀が経過しようとしている今、そもそもインプラント治療が補綴前外科処置という大胆な本来の基本に戻り、予知性の高い補綴処置を行う臨床のなかで様々な歯科医療にかかわる知識と技術の基本事項において、何が重要で正しいのかを学ぶため国内外の一流の講師陣によるインプラントマスタープログラムを企画しました。

基本的にコース全体としましては、午前はレクチャーを中心に行い、午後はハンズオンを中心とした下記内容の実習を積極的に取り入れた実習体験重視の企画しております。また、各セッションの終了時には、当該セッションの課題に対する課題内容理解確認試験（レポート含む）などを行い、各受講生の理解度を徹底的に分析してフィードバックを行い今回コースのレクチャー内容（診査・診断からメンテナンスまで）を完全マスターして頂けるように企画しております。

プログラム内容

Session I

インプラントの目的 診査・診断・治療計画①／診査・診断・治療計画②

講師／渡辺 隆史・横瀬 敏志・龍田 恒康

Session II

インプラント一次手術①／インプラント一次手術②

講師／崎山 浩司・嶋田 淳・龍田 恒康

Session III

インプラント一次手術③／インプラント一次手術④

講師／嶋田 淳・龍田 恒康

Session IV

インプラント二次手術①／インプラント二次手術②

講師／辰巳 順一・龍田 恒康

Session V

インプラント補綴／メンテナンスと長期予後

講師／渡辺 隆史・龍田 恒康



詳細・お申込み▲

定員: 15名

日時: 2025年4月5日(土) 10:00~17:00
2025年4月6日(日) 9:00~16:00

会場: 千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

Session I (1日目・2日目)

2025年4月5日(土) インプラントの目的 診査・診断・治療計画①

インプラント治療は、インプラント手術に精通するだけでなく、正しい補綴治療ができて初めて成功したことになります。質の高いインプラント補綴を行うには、適確な診査・診断のもとに適切な治療計画を立案しなくてはなりません。インプラント治療は補綴治療の中の一つの術式にすぎないため、超高齢化社会の現在では「患者の人生の中で最もふさわしい補綴方法は何か?」ということのを常に考えて、クラウンブリッジやデンチャーも視野に入れた総合的な判断能力が求められます。

インプラントベーシック10日間コースの初回は、基礎歯科学的観点からとらえた歯科臨床における顎骨のリモデリングを考慮した治療の選択、インプラント補綴を選択する上でのインプラントの目的と利点欠点を明確にしたうえで、正しいインプラント治療を行ううえで重要な「診査・診断・治療計画」について解説と実習を行います。

プログラム内容	1. インプラント治療の目的と選択基準	4. 骨の基本構造と骨代謝
	2. 欠損補綴の選択肢 (Im vs Br vs PD)	5. インプラントの表面構造
	3. インプラント修復の歴史的科学的背景	6. 医療面接と基本資料の収集

渡辺 隆史
Takashi Watanabe横瀬 敏志
Satoshi Yokose

2025年4月6日(日) 診査・診断・治療計画②

治療計画の立案にあたっては、インプラントのバイオメカニクスを理解する必要があります。インプラントの太さや長さはどのくらいが良いか?どの位置にどのような方向で埋入したら良いのか?埋入本数は?それらは、「補綴主導型」すなわち、機能的で審美的なインプラント補綴を前提に決定されます。また、治療計画は常に一口腔単位で行なわれ、有歯顎の咬合論を踏襲したものでなくてはなりません。

Session I 二日目は、有歯顎の咬合論を整理しながら、インプラント特有のバイオメカニクスを解説します。また治療計画立案において不可欠な、画像診断やステントの作製方法について実習を交え考察します。

プログラム内容	1. インプラント補綴とバイオメカニクス
	2. 画像診査
	3. 診断用ワックスアップとステント
	4. 診断と治療計画

龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta



詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年5月24日(土)10:00～17:00
2025年5月25日(日)9:00～16:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

Session II (3日目・4日目)

2025年5月24日(土) インプラント一次手術①

体内に異物を挿入するインプラント手術においては、抜歯などの小外科手術とは一線を画した、厳格な感染予防対策が求められます。また、手術を成功させるには患者の全身状態の把握と管理が欠かせません。Session II 一日目は、患者の高齢化に伴う様々な全身的合併症などへの対応や患者に対する手術前の準備と、スタッフに対する手術直前準備に関して説明すると同時に、手術時に起こりうる合併症とその対策について解説します。

さらに、豚顎を使った実践的なインプラントの埋入実習を行います。

- プログラム内容
1. 一次手術の基本術式
 2. 全身的な評価
 3. 手術時の注意事項と合併症
 4. 埋入ハンズオン(豚顎)

崎山 浩司
Koji Sakiyama嶋田 淳
Jun Shimada龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta

2025年5月25日(日) インプラント一次手術②

安心安全なインプラント手術を行うには、骨学・脈管学・筋学における臨床に則した解剖学的な知識が必要不可欠です。Session II 二日目は、インプラント手術に必要な臨床解剖学的な説明を行ったうえで、インプラント一次手術の基本術式を解説します。基本となる二回法におけるインプラント手術は、そのプロトコルをきちんと守って行うことが重要です。切開、剝離、埋入から縫合まで、一次手術の一連の流れを、顎歯列模型（以降のSessionでは、その顎歯列模型を用いて印象作業、プロビジョナルレストレーションまでの内容を予定しています。）を使った実習を通して学びます。

- プログラム内容
1. インプラントに必要な解剖の基礎
 2. 患者の周術期・管理
 3. 外科的合併症
 4. 埋入ハンズオン(模型)





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年6月14日(土) 10:00～17:00
2025年6月15日(日) 9:00～16:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

Session III (5日目・6日目)

2025年6月14日(土) インプラント一次手術③

Session I から Session II までに学んで来た内容を踏まえて、基本となる二回法におけるインプラント一次手術の一連の流れを、確実な知識と技術をベースに実際のライブオペへと繋げていくために詳しく解説します。

- プログラム内容
1. インプラント治療における外科的事項
 2. インプラントの手技・知識
 3. インプラント埋入ハンズオン(豚顎)



嶋田 淳
Jun Shimada



龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta

2025年6月15日(日) インプラント一次手術④

Session III 二日目はライブオペです。実施の手術の様子を術前準備から術後の管理まで、実際の手術を通して解説します。

さらに、一次手術のprotocolsを確認しながら、豚顎を使った埋入実習を再度行います。これでインプラントの埋入実習は3回行うことになります。

- プログラム内容
1. ライブオペ
 2. インプラント埋入ハンズオン(豚顎)





詳細・お申込み▲

定員：15名
日時：2025年7月19日(土) 10:00～17:00
2025年7月20日(日) 9:00～16:00

会場：千葉・浦安市
明海大学PDI浦安歯科診療所

Session IV (7日目・8日目)

2025年7月19日(土) インプラント二次手術①

Session IVでは二次手術に関して解説と実習を行います。二次手術は単に歯肉粘膜に穴を開けるのではなく、インプラント周囲のティッシュマネージメントが重要になります。天然歯歯周組織とインプラント周囲粘膜は何が違うのか？インプラント周囲には角化歯肉は必要か？など、インプラント周囲粘膜に関する知識を深めたうえで、二次手術の手順を実習を通して解説します。

また、インプラント治療の最大のリスクとなっている「インプラント周囲炎」の診断と治療に関して説明します。

- プログラム内容
1. インプラント周囲組織とは
 2. インプラント二次手術について
 - 1) パンチアウト法
 - 2) 歯槽頂切開
 - 3) 根尖側移動術
 - 4) 遊離歯肉移植術



辰巳 順一
Junichi Tatsumi



龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta

2025年7月20日(日) インプラント二次手術②

Session IV二日目は、二次手術の各種方法でティッシュマネージメントの代表的なものとして、歯肉弁根尖側移動術、遊離歯肉移植術、上皮下結合組織移植術について解説したうえで、角化歯肉獲得に必要な「スライディングフラップによる二次手術」に関して豚顎を使って実習します。

また、二次手術時の注意事項と併発症についても解説します。

- プログラム内容
1. インプラント周囲炎の診断と治療
 2. ハンズオン(豚顎)
 - ・スライディングフラップによる二次手術
 - ・インプラント二次手術時の注意事項と併発症
 3. インプラント周囲炎の診断と治療
 4. ハンズオン(豚顎)





詳細・お申込み▲

定員: 15名

日時: 2025年8月23日(土) 10:00~17:00
2025年8月24日(日) 9:00~16:00

会場: 千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

Session V (9日目・10日目)

2025年8月23日(土) インプラント補綴

Session V 一日目は、二次手術後のアバットメントの選択とその接続方法。またアバットメント上に必要になるプロビジョナルレストレーションの作り方と調整方法に関して実習を通して解説します。さらに上部構造作製のための精密印象法の実習を行います。

現在のインプラント治療は、CBCTとインプラントシミュレーションソフトの進化で、ガイドドインプラントサージェリーに代表されるオプション的な手技により、安全かつ正確に診断と手術ができるようになりました。このCTシミュレーションについても、解説と実習を行います。

- プログラム内容
1. アバットメントの選択と接続
 2. 精密印象(クローズ・オープントレー法)
 3. プロビジョナルレストレーション
 4. CTシミュレーション
 5. 課題内容理解確認試験(レポート含む)実施

渡辺 隆史
Takashi Watanabe龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta

2025年8月24日(日) メインテナンスと長期予後

インプラントベーシック 10日間コースの最後のテーマは、「メインテナンス」と「審美補綴」と「長期予後」です。メインテナンスを確立することはインプラントのみならず、長期的な口腔環境の保全に必要不可欠です。インプラント特有の上部構造の形態を踏まえたうえで、どのようなメインテナンスが必要か解説します。また、審美エリアにおけるインプラント治療について、インプラントのバイオメカニクスを踏まえて説明します。インプラントはそのプロトコルをきちんと守って行えば、非常に予後の良い優れた補綴方法です。「長期的に機能させるにはどうしたら良いか?」長期予後の症例とデータをもとに解説します。最後は、受講生と講師のケースプレゼンテーションを通じてこのコースのまとめを行います。

- プログラム内容
1. インプラントのメインテナンス
 2. インプラント治療における審美補綴
 3. インプラント治療における長期予後
 4. ケースプレゼンテーション



Master Clinician

〈高度専門的臨床教育〉 アドバンス

Master Clinician は、Distinguished Clinician を授与された者が、アドバンスセミナーを修了し、【歯周治療・インプラント治療】【補綴治療】【インプラント治療】等の知識、能力を高め、口腔機能や全身的な評価ができ、なおかつ、豊富な臨床経験を有するとともに人格的に優れた歯科医師に与える称号です。

REHA オーラルリハビリテーションセミナー12日間コース

IMPAD インプラントアドバンスセミナー 5日間コース

BAMC 審美領域における多数歯欠損症例の対処
ーライブオペとハンズオン2日間コースー

PERIO 歯周治療アドバンスセミナー2日間コース

オーラルリハビリテーションセミナー 12日間コース



詳細・お申込み▲

Instructor



南 清和

Kiyokazu Minami

明海大学歯学部臨床教授
医療法人健志会理事長
日本顎咬合学会元理事長・指導医
明海大学生涯研修主任講師
アメリカ歯周病学会会員
日本補綴歯科学会会員
日本歯科審美学会会員
日本口腔インプラント学会専門医
朝日大学インプラント科非常勤講師
朝日大学臨床歯科研究所
非常勤講師



河原 太郎

Taro Kawahara

医療法人歯科河原英雄医院院長
明海大学歯学部臨床准教授
日本顎咬合学会認定医
日本審美歯科協会会員
Takei-KAWAZU STUDY CLUB会員
福岡豊歯会会員/経基臨塾会員

【オーラルリハビリテーション(8日間)】
2025年度は満席となっております。

【臨床審美歯科(4日間)】
2025年度は満席となっております。

キャンセル待ちご希望の方はWEBよりお申込みください。

パッケージコース(一括受講)

【パッケージコース番号:16250610】

¥1,000,000

主な認定制度

- 日本歯科医師会認定研修会
- 明海大学「歯科総合医」認定研修会

プログラム内容

オーラルリハビリテーション

ー1口腔1単位のフルマウスリコンストラクションを目指してー

臨床審美歯科

ーホワイトニングからオールセラミックスクラウンまで 実習コースー

■ 歯科技工士同行料金

本コースを受講される先生方のアシスタントとして、歯科技工士コースを設けております。

オーラルリハビリテーション

受講料：420,000円(8日間)

臨床審美歯科

受講料：186,000円(4日間)

2025年度は満席となっております。

■ 特別聴講生制度(再受講制度)

2018年度から過去にクラウンブリッジシリーズを受講された先生方を対象に特別聴講生制度(再受講制度)を設けることになりました。受講人数は制限されますので、予めご了承ください。

オーラルリハビリテーション

受講料： 歯科医師 150,000円(8日間)
 歯科技工士 85,000円(8日間)

臨床審美歯科

受講料： 歯科医師 65,000円(4日間)
 歯科技工士 40,000円(4日間)

- 特 記：1. 実習はできません。講義・実習中の質問はできません。
2. 講義・実習中以外で症例相談等質問することはできます。
3. 教科書及びお弁当は、配布します。
4. CD 及び DVD は、以前のものをご利用ください。

2025年度は満席となっております。

【コース番号:16250611】

オーラルリハビリテーション

ー1口腔1単位のフルマウスリコンストラクションを目指してー



詳細・お申込み▲

定員: 22名

日時: 8日間 2025年4月12日(土) 10:00~17:00、13日(日) 9:00~16:00
 2025年5月17日(土) 10:00~17:00、18日(日) 9:00~16:00
 2025年6月21日(土) 10:00~17:00、22日(日) 9:00~16:00
 2025年7月12日(土) 10:00~17:00、13日(日) 9:00~16:00

会場: 千葉・浦安市 明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料: ¥770,000

近年インプラント、歯周外科などのコースが氾濫していますが、歯科医療を成功させるためには、咬合修復治療が不可欠です。本コースは咬合だけでなく補綴治療全般をマスターしていただき、日常臨床に自信を持っていただくためのコースです。

BB McCollumは、1913年『一口腔一単位の治療を、あなたはいつから始めますか?』と問いかけています。

歯科医師としてまず補綴咬合修復治療を学んでください。診査、診断、プレパレーションも含め何事も原則を学び、基礎固めをすることによってアドバンスな事ができるようになります。

アンテリアガイダンスとは?補綴の不変のテーマである、アンテリアガイダンスをどのように与えるか。

最終的には咬合器上で作製した補綴物を口腔内で無調整にて装着できることを目指します。

そして歯科治療で最も難易度の高い歯周疾患が進行し咬合崩壊した症例をどのように治療しますか?

ペリオの治療だけでは治癒しません、歯周疾患が進行した症例に対応した咬合修復治療、オーラルリハビリテーションを学びましょう。

どのような症例に対しても、自分の考えている通りの治療が行えるかどうかは、患者様とのコンサルテーションにおいてモチベーション、インフォームド・コンセント(説明と同意)が、行われたうえの話であります。治療においては、炎症のコントロール(歯周、カリエス)と力のコントロール(咬合)が重要であり、つまり炎症と力のコントロールバランスが崩れ、習慣性の咬合位が病的になり、修復するにあたり、一口腔一単位の咬合再構成(オーラルリハビリテーション)が必要不可欠な症例は数多くみられます。

そこで治療前に必ず、治療の流れに準じた基礎資料の収集、総合診断を行い、治療計画を立案し、そして治療ゴールをイメージしたトップダウントリートメントすることが大切です。また最終回では今回のコースのゴールとして患者様に良質な治療を受け入れていただける為のコンサルテーションの方法、歯科医院をチームで成功に導く為の経営についての歯科開業学として講義も行います。

今回、8日間のコースで咬合の基礎から、診断、治療計画の立案、半調節性の咬合器の使用法、中心位の確実な採得法、診断用ワッキングを使用した審美的な全顎プロビジョナルレストレーションの作製法、フルマウスリコンストラクションに対応した支台歯形成、咬合調整の術式、メンテナンスで最も重要とされるナイトガードの作製など術式と手順を実習と講義を通してマスターしていただけます。従来までの「様子をみながらの対象療法」でなく、患者様が喜び満足していただく治療ができるように、メンテナンス、アフターケアも含めカリキュラムを編成しました。受講生の皆さんには毎回、「これから始める」「現在手がけている」「悩んでいる症例」どのような症例でも結構ですからお持ちいただき、問題点を解決しながらコースを進めて行きます。最終的には、一度咬合再構成した症例が再び壊れず長期安定する咬合修復治療を学んでいただけます。

テキストとして全講義スライドレジュメ、実習デモDVD、その他コンサルテーション用のPPファイルを配布させていただきます。

Session I (1日目・2日目)

2025年4月12日(土)

- ・概論《オーラルリハビリテーション》
- ・総合治療計画、治療の流れ
- ・基礎資料の収集(ペリオ、咬合、X-Ray14枚法)
- ・口腔内写真の撮影法(実習)
- ・コンサルテーション(ペリオならびに抜歯の基準)(デモ)
- ・コンサルテーション(咬合、ナイトガード)(デモ)



2025年4月13日(日)

- ・半調節性咬合器の使用法、スタディーモデル
- ・フェイスボウトランスファー(実習)
- ・中心位採得《リーフゲージ法・アンガイド変法》(実習)
- ・咬合器のマウント(スプリットキャスト法)(実習)
- ・咬合器の調節
- ・治療咬合の与え方
- ・受講生ケース相談



Session II (3日目・4日目)

2025年5月17日(土)

- ・治療計画の立案、治療の手順
- ・治療進行表の作製記入法(実習)
- ・顎関節・下顎運動
- ・咬合診断《アンテリアカップリング模型》(実習)
- ・アンテリアガイダンスの与え方
- ・咬合高径の設定
- ・プロビジョナルレストレーション《直接法・間接法》(実習)
- ・受講生ケース相談



2025年5月18日(日)

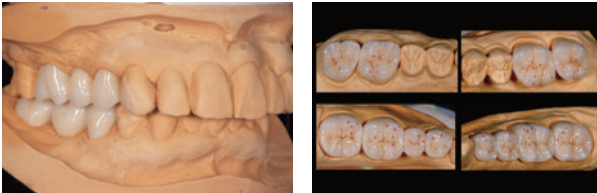
- ・支台築造(メタルコア・ファイバーポスト)
- ・診断用ワクシング
- ・咬合の安定(咬頭嵌合位、中心位)
- ・歯肉圧排、印象採得法
- ・支台歯形成、形成デモ(前歯、臼歯)
- ・支台歯形成実習(前歯、臼歯)
- ・プロビジョナルレストレーション作製、形態修正(実習)



Session III (5日目・6日目)

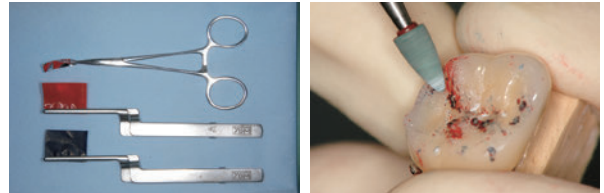
2025年6月21日(土)

- ・患者様への補綴コンサルテーション・クロージング
(自費治療を契約する方法)
- ・クロスマウントテクニック(実習)
- ・補綴設計
- ・患者様が満足する総義歯、調整、作製
(プランチングテクニック、リマウントテクニック)



2025年6月22日(日)

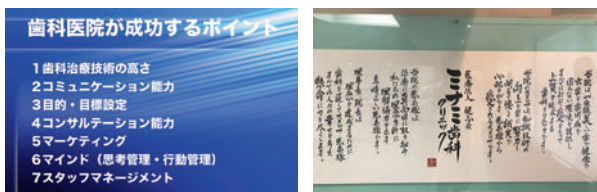
- ・咬合調整のルール
- ・レジストレーションストリップスを使用した咬合調整 実習
- ・パスウェイ
- ・咀嚼サイクルについて
- ・オーバーレイプロビジョナルレストレーション
- ・ブラキシズムへの対応(ナイトガード)
- ・開口障害への対応
- ・インプラントを成功に導くための治療計画
- ・受講生ケース相談



Session IV (7日目・8日目)

2025年7月12日(土)

- 成功の歯科開業学
- ・患者様へのコンサルテーション
 - ・自費治療の重要性(セットアップからクロージングまで)
 - ・患者様に喜ばれる歯科医院を目指して
 - ・歯科医院が患者様に提供すべきこと
 - ・健全な歯科医院経営とは?
 - ・どのような歯科人生を過ごしますか?
 - ・院内活性ツール、勤務医スタッフの育て方
 - ・患者様への対応、クレームへの対応



2025年7月13日(日)

- ・ナイトガード作製、口腔内調整(実習)
- ・無痛治療(浸潤麻酔デモ)
- ・メンテナンス
- ・補綴物装着時のポイント(セメンテーション)
- ・受講生ケースプレゼンテーション、ケース相談
- ・総括(長期安定・壊れない咬合再構成)





詳細・お申込み▲

定員：22名

日時：4日間

2026年2月14日(土) 10:00～17:00、15日(日) 9:00～16:00

2026年3月14日(土) 10:00～17:00、15日(日) 9:00～16:00

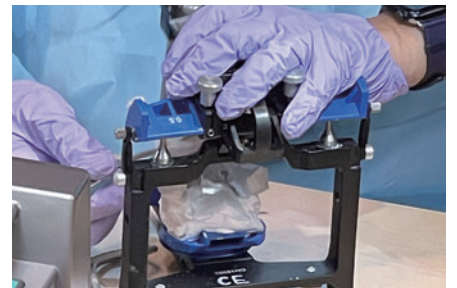
会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料：¥350,000

審美歯科の総てを実習を通じて学んでいただくコースです。現在の歯科治療において、審美歯科修復は必要不可欠と考えられます。審美は当たり前の時代になりました。本コースは基本から形態、色調及び周囲組織(顔貌、歯列、歯、歯周)、咬合の調和等を考慮した診査診断からはじまり、プレパレーション、ホワイトニング、メラニン色素除去、必ず成功する前歯部抜歯即時プロビジョナルインプラント術式、各種材料に対する接着材料の選択術式まで、順序だった治療体系に基づいた審美歯科修復を学んでいただきます。ポーセレンラミネートベニア(モックアップ、ノートブックテクニック)やオールセラミッククラウン等の修復物に必要なプレパレーションの実習を徹底的に行い修得していただきます。

テキストとして『月刊 南清和審美歯科修復への誘い』、全講義スライドレジュメを配布させていただきます。



Session I (1日目・2日目)

2026年2月14日(土)

- ・審美修復における概念
- ・審美を考慮したフェイスボウ・トランスファー
- ・顔貌における診査・診断
- ・歯列・歯牙における診査・診断
- ・治療計画の立案
- ・審美歯科に必要な診断用ワックスアップ
- ・プロビジョナルレストレーション
- ・セラモメタルならびにオールセラミックスクラウンの特徴
- ・ケース相談



2026年2月15日(日)

- ・ポーセレンラミネートベニアの診断・術式
- ・審美歯科に必要なモックアップ作製、ノートブックテクニック(実習)
- ・ポーセレンラミネートベニアの支台歯形成(デモ・実習)
- ・セラモメタルならびにオールセラミックスクラウンの支台歯形成(デモ・実習)



Session II (3日目・4日目)

2026年3月14日(土)

- ・ポーセレンインレー・オンレー支台歯形成(デモ・実習)
- ・ホワイトニング(ホーム&オフィス)・ウォーキングブリーチ法、術式・処置後のメンテナンス
- ・前歯部ブリッジ(オベイトポンティックの術式、作製方法)(実習)
- ・ケース相談



2026年3月15日(日)

- ・前歯部抜歯即時インプラントを成功させる方法
- ・メラニン色素除去
- ・補綴歯肉圧排・印象採得
- ・コンサルテーション
- ・接着のマテリアルおよび術式
- ・術後のメンテナンス
- ・総括



インプラントアドバンスセミナー 5日間コース



詳細・お申込み▲

Instructor



嶋田 淳
Jun Shimada

明海大学歯学部付属明海大学病院
教授



龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta

明海大学歯学部
病態診断治療学講座
口腔顎顔面外科学分野教授

パッケージコース(一括受講)

【パッケージコース番号:16250700】

¥380,000

主な認定制度

- 日本歯科医師会認定研修会
- 明海大学「歯科総合医」認定研修会
- ICOIフェロウシップ認定プログラム



プログラム内容

インプラント埋入時に問題が生じたら

—インプラント手術時のトラブル解決法を学ぶ—

インプラント希望だが骨が少ない症例が来院した

—骨量不足症例でインプラント治療を成功させる方法をマスターする—

インプラント周囲炎が生じたら (ライブオペ)

—インプラント周囲炎の治療とインプラント救済方法を学ぶ—

上顎洞の大きな上顎白歯部にインプラントを埋入する (ライブオペ)

—易しいサイナスリフトの方法を実践できる—

審美的インプラント修復のために

—抜歯即時埋入とティッシュマネジメントをマスターする—



定員：15名

日時：2025年10月26日(日)10:00～17:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料：¥80,000

インプラント埋入時には様々なトラブルが生じ得ます。初期固定不足、骨欠損によるインプラント体の露出、インプラント体の位置や方向の差異、異常出血と気道閉塞、神経損傷などですが、講義と実習（ハンズオン）を通してトラブル回避法と解決策を習得していただきます。

講義 (Lecture)

1. 下顎管近接症例のトラブル回避法
2. 下顎管近接症例の安全なインプラント埋入術式
3. インプラント埋入時のトラブルと回避法、他



実習 (Hands on)

1. サージカルステント作成の方法
2. ステントを用いた画像診断
3. ステントを用いた埋入術式
4. ガイドを用いた埋入術式
5. ストッパーを用いた埋入術式
6. 初期固定不良インプラントの再内入術式、他





定員：15名

日時：2025年11月9日（日）10:00～17:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料：¥80,000

インプラント埋入部の歯槽骨不足は、インプラントの埋入を妨げ、あるいはインプラント治療の予知性を低下させ、また審美的問題を後遺します。これらの問題に対応するために、様々な骨造成法がありますが、失敗も多いのが欠点です。成功につながる骨造成の手技と理論を講義とハンズオンを通じて習得していただきます。

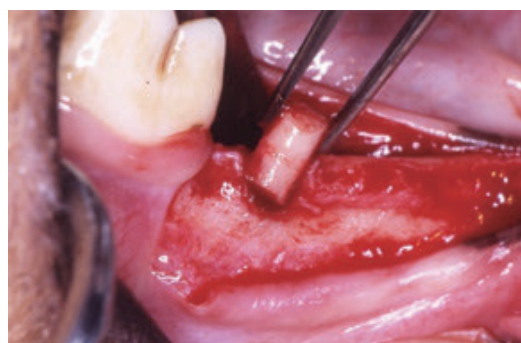
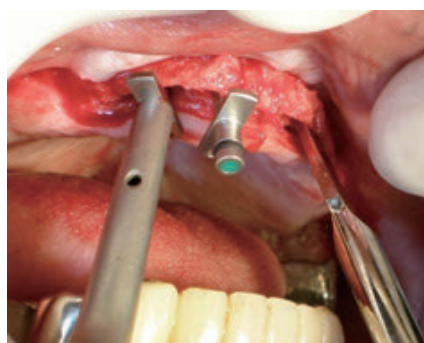
講義 (Lecture)

1. 採血法
2. 遠心分離器と遠心分離法
3. CGFの作成と応用
4. AFGの作成と応用
5. GBR (骨誘導再生法)
6. 自家骨採取と歯槽堤造成法、他



実習 (Hands on)

1. 採血 (相互実習)
2. 遠心分離
3. フィブリンブロックの作成
4. フィブリンブロックを用いた骨造成法
5. 豚顎による歯槽堤造成法、他



インプラント周囲炎が生じたら(ライブオペ) —インプラント周囲炎の治療とインプラント救済方法を学ぶ— Treatment guide for peri-implantitis



詳細・お申込み▲

定員: 15名

日時: 2025年12月7日(日)10:00~17:00

会場: 千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料: ¥80,000

インプラント周囲炎は、中長期経過症例の緊急最重要課題です。インプラント周囲炎の対策は緊密なメンテナンスが基本ですが、ひとたびインプラント周囲炎が生じると、骨吸収からインプラントの脱落へとつながる可能性が生じてきます。インプラント周囲炎初期治療から、骨欠損を伴うインプラント体表面の無毒化と骨再生までを講義と実習を通して学んでいただきます。

講義 (Lecture)

1. インプラント周囲炎の原因
2. インプラント周囲炎の予防
3. インプラント周囲炎の治療
4. インプラント周囲炎の治療ライブオペ、他
(患者様の準備状況により実施できないこともあります)

実習 (Hands on)

1. 豚顎によるインプラント周囲炎の治療のためのデトックス法
2. 豚顎によるインプラント周囲炎の外科的治療、他



【コース番号:16250704】

上顎洞の大きな上顎臼歯部にインプラントを埋入する(ライブオペ) — 易しいサイナスリフトの方法を実践できる —

Sinus lifting for maxillary posterior missing case



詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2026年1月18日（日）10:00～17:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料：¥80,000

上顎臼歯部欠損症例では上顎洞底挙上術を必要とする症例が少なくありません。そのような症例では歯槽頂アプローチあるいは開窓法によるサイナスリフトを症例に応じて選択し、洞粘膜を損傷し難く、かつ挙上しやすい器材を使用して実施します。ライブオペ見学と講義、豚上顎骨を使用するハンズオンで習得していただけます。

講義 (Lecture)

1. ソケットリフト法の利点と欠点
2. ラテラル法の利点と欠点
3. 上顎洞底挙上術の術式と注意点
4. サイナスリフトのライブオペ (内視鏡画像供覧予定) 他

実習 (Hands on)

1. 模型と豚顎による上顎洞底挙上術、他





詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2026年2月8日（日）10:00～17:00

会場：千葉・浦安市

明海大学PDI浦安歯科診療所

受講料：¥80,000

審美的インプラント治療のための最善の方法は、抜歯即時埋入即時荷重インプラント治療です。骨吸収を抑制し軟組織の退縮も防止可能です。しかし、軟組織が不足して審美的歯肉形態を回復する必要な症例も多く存在します。講義とハンズオンによって、抜歯即時埋入の術式を角化歯肉移植、結合組織移植法を実践していただきます。

講義 (Lecture)

1. 抜歯即時埋入の適応症と禁忌症
2. 抜歯即時埋入の注意点と術式
3. 審美的インプラント成功のためのティッシュマネージメント、他

実習 (Hands on)

1. 模型での抜歯即時埋入と即時荷重のためのプロビジョナル作成
2. 豚顎での歯槽堤造成術
3. 豚顎での角化歯肉移植
4. 豚顎での結合組織移植、他



審美領域における多数歯欠損症例の対処 ーライブオペとハンズオン2日間コースー



詳細・お申込み▲

Course Director



林 揚春
Yoshiharu Hayashi

優ビル歯科医院院長
医療法人社団秀飛会理事長
日本顎咬合学会指導医・認定医

Instructor



有賀 正治
Seiji Aruga

医療法人 Smile & Wellness
あるが歯科クリニック理事長
ICOI International Congress of Oral Implantologists
Diplomate



鈴木 玲爾
Reiji Suzuki

明海大学歯学部機能保存回復学講座
オーラル・リハビリテーション学分野准教授
明海大学PDI埼玉歯科診療所 所長
ICOI(International Congress of Oral Implantologists)
Diplomate (指導医)
日本顎咬合学会指導医

コース料金

【コース番号:16250801】
¥ 180,000

主な認定制度

- 日本歯科医師会認定研修会
- 明海大学「歯科総合医」認定研修会
- ICOIフェロウシップ認定プログラム



【コース番号:16250801】

審美領域における多数歯欠損症例の対処 ーライブオペとハンズオン2日間コースー

Management of multiple implants in the esthetic zone



詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2025年11月22日(土) 10:00～17:00
2025年11月23日(日・祝) 9:00～16:00

会場：【1日目】東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

【2日目午前】東京・渋谷区代々木

明海大学PDI東京歯科診療所

【2日目午後】東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥180,000

審美領域における多数歯欠損症例にインプラント処置をおこなう場合、治療計画の段階で、埋入本数、配置を決定し、種々の外科処置(抜歯即時埋入および待時埋入、歯槽堤拡大など)の選択、埋入後のインテグレーションが確立するまでの安静期間での暫間補綴物の選択(テンポラリーデンチャー、イミディエートレストレーション)、そしてインテグレーション後の対合歯の状態を考慮した補綴物のマテリアルおよび上部構造接合様式の選択、与える咬合を決定しなければなりません。そうすることにより患者様に対して、より安全で侵襲が少なく、より短期間で治療が終了し、予知のあるインプラント補綴が完了します。今回、審美領域における多数歯欠損症例のライブオペ、ならびに多数歯欠損症例の模型を使用して、実際に則した治療計画ならびに埋入実習を行います。

プログラム内容

1. インプラント治療の考え方とインプラントの選択(講義)
2. 審美領域の抜歯即時埋入の実際(デモと実習)
3. Root membrane technique の実際(デモと実習)
4. 審美領域のインプラント補綴形態の重要性(講義)
5. 即時プロビジョナルレストレーションの作製(デモと実習)
6. 審美領域のインプラント処置(ライブオペ)
7. 多数歯抜歯即時埋入の原則と治療計画(講義と演習)
8. 多数歯抜歯即時埋入、即時荷重(デモと実習)

Instructor



松岡 大輝

Hiroki Matsuoka

リボン歯科・矯正歯科グループ
エリアマネージャー/院長



木村 美穂

Miho Kimura

リボン歯科・矯正歯科グループ
エリアマネージャー/院長



新井 達哉

Tatsuya Arai

有限会社ユーデンタルアート
代表取締役
歯科技工士



歯周治療アドバンスセミナー2日間コース

1

PERIODONTAL
ADVANCE SEMINAR

【コース番号:16250901】

歯周組織再生療法

Periodontal regenerative therapy



詳細・お申込み▲

定員：15名

日時：2026年1月18日(日) 10:00～17:00

会場：東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料：¥50,000

歯周組織を再生させることにより歯周ポケットを除去できる歯周組織再生療法は、歯周治療において理想的な治療を得ることができる治療法です。しかし、術者の習熟度によって結果が左右されるため、正しい知識と技術を身につけていないと、期待した結果を得ることはできません。

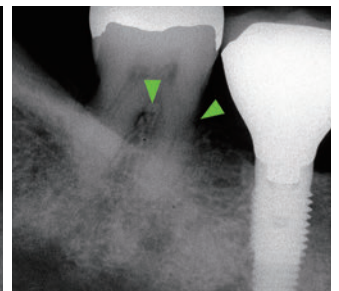
本コースでは、歯周組織再生療法を成功に導くための知識と技術を、講義と実習を通して習得していただきます。

講義 (Lecture)

1. 歯周組織再生の生物学的原理
2. エムドゲインとリグロスの共通点と相違点
3. フラップマネージメント
4. 縫合に用いる器材と各種縫合法

豚顎実習 (Hands on)

1. フラップデザインと切開
2. 低侵襲歯肉弁剥離のポイント
3. デブライドメントの器具操作
4. 再生療法に特化した縫合テクニック



Instructor



林 丈一郎

Joichiro Hayashi

明海大学歯学部

口腔生物再生医工学講座

歯周病学分野教授

日本歯周病学会指導医・専門医

主な認定制度

□日本歯科医師会認定研修会

□明海大学「歯科総合医」認定研修会

2

PERIODONTAL
ADVANCE SEMINAR

【コース番号:16250902】

ソフトティッシュマネジメント

Soft tissue management



詳細・お申込み▲

定員: 15名

日時: 2026年2月8日(日) 10:00~17:00

会場: 東京・新宿区

明海大学・朝日大学サテライトキャンパス

明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター

受講料: ¥50,000

ソフトティッシュマネジメントは、天然歯およびインプラント周囲組織の審美性の回復、あるいは歯周病およびインプラント周囲疾患の再発予防のために軟組織に対して行う処置の総称です。主に結合組織移植術や遊離歯肉移植術など、部分層弁の形成を含む難易度の高い外科手術が用いられていますが、この“部分層弁の壁”を乗り越えることができれば、審美治療とインプラント治療の守備範囲を大きく広げることができます。

本コースでは、ソフトティッシュマネジメントを成功に導くための知識と技術を、講義と実習を通して習得していただきます。

講義 (Lecture)

1. インプラント周囲の角化粘膜の増大
2. 審美領域の歯槽堤増大
3. 根面被覆
4. 低侵襲ソフトティッシュマネジメント

豚顎実習 (Hands on)

1. 部分層弁の形成
2. 移植片の採取方法
3. 供給側の縫合テクニック
4. 受容側の縫合テクニック



朝日大学歯学部生涯研修部プログラム

Clinical Step up クリニカル・ステップアップ



詳細・お申込み▲

朝日大学大学院歯学研究科連携プログラム

Instructor



青井 良太
Ryota Aoi

あおいデンタルクリニック・麻布十番
ペリオインプラントセンター院長
SBC(Surgical Basic Course)顧問
朝日大学医科歯科医療センター
非常勤講師
SAC(Sinus Approach Course)常任講師
AAP (America Academy of Periodontology)



岩瀬 陽子
Yoko Iwase

朝日大学歯学部
口腔病態医療学講座
障害者歯科学分野教授
日本小児歯科学会専門医・専門医指導医
日本障害者歯科学会認定医指導医
日本歯科麻酔学会認定医



勝又 明敏
Akitoshi Katsumata

朝日大学教授
画像診断 人工知能 専攻
日本歯科放射線学会指導医・専門医
日本口腔インプラント学会基礎系指導医
日本摂食嚥下リハビリテーション学会
認定師



北井 則行
Noriyuki Kitai

朝日大学歯学部
口腔構造機能発育学講座
歯科矯正学分野教授



木下 富貴
Tomitaka Kinoshita

きのした歯科クリニック院長
SBC(Surgical Basic Course)常任講師
clubSBC副会長



齊藤 一誠
Issei Saitoh

朝日大学歯学部
口腔構造機能発育学講座
小児歯科学分野教授
日本小児歯科学会専門医・専門医指導医
日本障害者歯科学会認定医



貞光 謙一郎
Kenichiro Sadamitsu

貞光歯科医院院長
日本顎咬合学会・指導医
日本審美歯科学会・認定医
日本臨床歯科学会 Fellow
朝日大学非常勤講師



三條 直哉
Naoya Sanjo

三條歯科医院院長
SBC(Surgical Basic Course)主幹
SAC(Sinus Approach Course)常任講師



住友 伸一郎
Shinichiro Sumitomo

朝日大学名誉教授
明海大学保健医療学部教授
順天堂大学医学部附属浦安病院
口腔ケア室教授



瀧野 裕行
Hiroyuki Takino

タキノ歯科医院院長
朝日大学歯学部客員教授
日本先進医療研修施設 (JIADS) 理事
日本臨床歯周病学会認定医
OJ (Osseointegration Study Club of Japan) 相談役
AAP (American Academy of Periodontology)



田代 浩史
Hirofumi Tashiro

田代歯科医院院長
東京科学大学臨床教授 (嚙蝕制御学)
日本歯科保存学会専門医
日本接着歯学会指導医
DIRECT RESTORATION ACADEMY
OF COMPOSITE RESIN 主宰



辰巳 順一
Junichi Tatsumi

朝日大学歯学部
口腔感染症医療学講座
歯周病学分野教授
日本歯周病学会専門医・指導医
日本顎咬合学会指導医



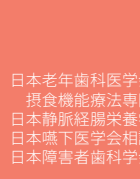
谷尾 和正
Kazumasa Tanio

タニオ歯科クリニック院長
日本顎咬合学会咬み合わせ認定医



谷口 裕重
Hiroshige Taniguchi

朝日大学歯学部口腔病態医療学講座
摂食嚥下リハビリテーション学分野教授
朝日大学病院 口腔管理・食支援センター
センター長(併任)
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士



日本老年歯科医学会
摂食機能療法専門歯科医師・指導医
日本静脈経腸栄養学会認定歯科医
日本嚥下医学会相談歯科医
日本障害者歯科学会認定医



中本 哲自
Tetsuji Nakamoto

朝日大学歯学部
口腔病態医療学講座
インプラント学分野教授
日本補綴歯科学会指導医・専門医
日本口腔インプラント学会指導医・専門医



永山 元彦
Motohiko Nagayama

朝日大学歯学部口腔病態医療学講座
口腔病理学分野教授
日本病理学会口腔病理専門医
日本臨床細胞学会細胞診専門歯科医



二階堂 徹
Toru Nikaido

朝日大学歯学部口腔機能修復学講座
歯科保存学分野歯冠修復学教授
日本歯科保存学会理事・専門医・指導医
日本接着歯学会理事・認定医
日本歯科理工学会中部支部
理事・シニアアドバイザー



堀田 正人
Masato Hotta

朝日大学教授
朝日大学PDI岐阜歯科診療所所長
日本歯科保存学会専門医・指導医
日本歯科色彩学会常任理事



武藤 晋也
Shinya Muto

武藤歯科医院院長
歯学博士
朝日大学歯学部客員教授
日本臨床歯周病学会指導医
スイスC&M社公認インストラクター



村松 泰徳
Yasunori Muramatsu

朝日大学歯学部口腔病態医療学講座
歯科口腔外科教授
日本口腔外科学会専門医・指導医・評議員
日本口腔科学会専門医・指導医・評議員
日本小児口腔外科学会理事・代議員
(食育・摂食嚥下障害対策委員)

主な認定制度

- 日本歯科医師会認定研修会
- 朝日大学大学院生の単位認定コース



宮地 栄介

Eisuke Miyaji

宮地歯科医院院長
SBC(Surgical Basic Course)常任講師
club SBC会長
SAC(Sinus Approach Course)常任講師



安光 崇洋

Takahiro Yasumitsu

やすみつ歯科クリニック院長
日本顎咬合学会 常任理事 指導医
日本歯科審美学会 認定医



山田 國晶

Kuniaki Yamada

かおり歯科医院院長
歯学博士
日本歯内療法学会(JEA)専門医・指導医
C.E.R.I.研修会代表・主宰・専任講師
朝日大学歯学部口腔機能修復学講座
歯科保存学分野非常勤講師
朝日大学歯学部口腔病態医療学講座
インプラント学分野非常勤講師
東京歯科大学 歯内療法学講座非常勤講師
日本顕微鏡学会指導医・専門医・理事・評議員
日本顎咬合学会指導医
日本臨床歯科医学会 (SJCD)指導医
S.J.C.D.エンドコース特別講師
日本口腔インプラント学会専修医

プログラム内容

実践! 歯科医療者が行うリスク管理

～「咽喉吸引」を行う上での基礎知識から実践まで～
講師/ 谷口 裕重

小児・障がい者歯科診療のポイント《実習付》

～教科書に書いていないコツ、教えます!～
講師/ 岩瀬 陽子・齊藤 一誠

ベーシックからのステップアップエンド2日間コース

講師/ 山田 國晶

結合組織移植 (CTG) をマスターする

～根面被覆から歯槽堤増大術まで～
講師/ 青井 良太・宮地 栄介・木下 富貴・三條 直哉

コンポジットレジン修復の発想転換

ーハンズオンコースー
講師/ 田代 浩史

パーシャルデンチャー・インプラントロジー

インプラントを応用したパーシャルデンチャーの設計と留意点
講師/ 武藤 晋也

歯周・補綴 包括的歯科 Technicalコース

第1回「保存・補綴」
講師/ 貞光 謙一郎・安光 崇洋

第2回「歯周」
講師/ 辰巳 順一・瀧野 裕行

第3回「インプラント・デジタル」
講師/ 貞光 謙一郎・谷尾 和正・安光 崇洋・瀧野 裕行

学術と臨床の融合

WEB配信

臨床医が知りたい専門知識【Professorに聞く】

① 歯科用CBCTの臨床利用

講師/ 勝又 明敏

② 歯周病検査を治療にもっと活かそう!!

講師/ 辰巳 順一

③ 混合歯列期の矯正歯科治療

講師/ 北井 則行

④ 近未来のインプラント治療

講師/ 中本 哲自

⑤ チェアサイドで実施可能な口腔がん早期発見へのアプローチ

「口腔の細胞診」
講師/ 永山 元彦

⑥ 外来で行う小外科手術の勤どころーより安全に確実にー

講師/ 村松 泰徳

学術と臨床の融合ーリバイバルコースー

WEB配信

臨床医が知りたい専門知識【Professorに聞く】

① 覚えておかなければならないホワイトニングの基礎知識

講師/ 堀田 正人

② 臨床で差がつく接着材の選び方と勘所

講師/ 二階堂 徹

③ 埋伏抜歯の留意点

講師/ 住友 伸一郎

④ 歯周病の新分類を理解しよう!

講師/ 辰巳 順一



詳細・お申込み▲

実践! 歯科医療者が行うリスク管理 ～「咽頭吸引」を行う上での基礎知識から実践まで～

Clinical practice! "Nasopharyngeal and oropharyngeal suctioning"
Risk management performed by dentists and dental hygienists

定員: 24名

日時: 2025年12月14日(日) 9:30～16:00

対象: 歯科医師・歯科衛生士・看護師
言語聴覚士・管理栄養士・薬剤師

会場: 朝日大学病院(岐阜・岐阜市)

受講料: 歯科医師 ¥20,000

歯科医師以外(歯科衛生士含む) ¥13,000

歯科医師+歯科医師以外 ¥30,000

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

多職種連携、チーム医療が当たり前になっている時代に、歯科医師、歯科衛生士もその一員になれるか、非常に重要な時期かと思えます。連携の輪に入っていくには、歯科医療者が多職種との共通認識を持ち、各々の職種の役割(専門性)を理解した上で、我々の専門性を発揮し理解を得ることが信頼獲得に繋がると考えています。「リスク管理」はどの職種においても自らの行う処置や訓練等に付随して管理するもので、対象者に緊急を要する対応が必要になった際の判断や行動に大事な知識です。また、医療者側を守るためにも重要です。

摂食嚥下リハビリテーションや口腔管理の中で「リスク管理」と聞くと、最初に誤嚥・誤飲予防、肺炎予防が思い浮かぶ方が多いと思います。勿論、それら予防も重要ですが、予期せぬ事が起きた時は「その時点で生じていることと対処方法」を判断することが求められます。例えば、口腔管理中もしくはミールラウンド中に多量に誤嚥や窒息した際に、対象者の状態把握や状況を脱するために取る方法が何であるのかを判断することが必要です。つまり、我々歯科医療者も緊急時の状況把握スキルと対処方法について、基本的な呼吸機能、背景にある疾患、誤嚥・窒息時の対応等、適正な知識と技術を備えておく必要があります。

そこで本研修会では、呼吸機能の基礎知識、誤嚥・窒息時の対応法および咽頭吸引の方法を実践に即した形で伝えたいと思います。明日からの臨床で「リスク管理」を実践するための一助となれば幸いです。



谷口 裕重

Hiroshige Taniguchi

プログラム

第1部 講義: なぜ歯科医療者がリスク管理を学ぶ必要があるのか【9:30-9:50 担当 谷口】

- ①患者の疾患、障害の複雑化
- ②リスク管理の必要性

第2部 講義・実演: 摂食嚥下のメカニズム、頸部聴診の方法【9:50-10:50 担当 多田】

- ③摂食嚥下のメカニズム
- ④頸部聴診音の聴き分け方とそれぞれに考えられる症状
- ⑤咽頭吸引の必要性を判断するポイント(Spo2モニター使用方法)

第3部 講義・実演: 呼吸器に関連する解剖・生理学、胸部・頸部聴診の方法【11:00-12:00 担当 池田】

- ⑥呼吸のメカニズム
- ⑦呼吸器疾患の病態
- ⑧胸部聴診の必要性、部位
- ⑨胸部聴診音の聴き分け方とそれぞれに考えられる症状

昼休憩: 12:00-12:45

第4部 講義: 医療デバイスの基礎知識【12:45-13:40 担当 池田】

- ⑩医療デバイス(人工呼吸器等)の基礎知識

第5部 説明・実習: 実践!咽頭吸引【13:50-15:55 担当 渡邊、多田、池田、水谷、天竺、原田】

- ⑪口腔、鼻腔、気管からの吸引方法(渡邊、谷口)
- ⑫咽頭吸引実習、胸部聴診実習(インストラクター付)

終わりに 15:55-16:00



詳細・お申込み▲

小児・障がい者歯科診療のポイント《実習付》

～教科書に書いていないコツ、教えます!～

Key points of dental care for children and disabilities

～I'll teach you tips not written in textbooks!～

定員：12名

日時：2025年12月21日(日)10:00～16:00

対象：歯科医師・歯科衛生士(単独受講可能)

会場：朝日大学1号館2階 臨床系第2実習室

(岐阜・瑞穂市)

受講料：歯科医師¥35,000

歯科衛生士¥20,000(実習材料費含む)

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

「成人の歯科治療を行いながら、いつか、小児について学びたいと思っていた。」そんな声をよく耳にします。小児歯科は決して、成人の歯科治療を小さくしただけではありません。そう、診察から治療計画、実際の治療や指導に至るまで、あらゆる場面で成人の場合とは異なる「ポイント」があるのです。

また、不意の動きがあるかもしれない小児・障がい者では、「安全への配慮」や「行動調整」も重要なファクターです。そのために、小児・障がい者歯科は「4 Hands(フォーハンド)」が基本です。多くの場合、歯科医師と歯科衛生士の組み合わせで診療が行われ、それぞれの2本の手、合計4本の手を最大限にフル稼働しながら進めていくことが求められます。したがって本コースは、歯科医師・歯科衛生士を対象としており、小児・障がい者歯科における「チームアプローチ」の視点から構成されています。

歯医者嫌いにさせないための小児・障がい者歯科を一緒に学びませんか？



岩瀬 陽子

Yoko Iwase



齊藤 一誠

Issei Saitoh

プログラム

1. 小児・障がい者歯科の基本知識

- ・口腔内診察とエックス線検査
- ・診断と治療計画
- ・治療の優先順位
- ・予防と指導
- ・定期検診でのチェックポイント

2. 診療における基本テクニック《実習》

- ・体動を前提とした『診療姿勢』の基本
- ・大人の怖がりさんにも使える！『行動調整法』
- ・頑として口を開けない場合の『開口』テクニック
- ・器具を使わない『開口維持』テクニック
- ・不快にさせない『バキューム』テクニック
- ・うがい無しでもいける！スリーウェイシリンジ&バキュームによる『水洗』テクニック

3. 治療における基本テクニック《実習》

- ・ラバーダム防湿のコツ
- ・永久歯と違う！乳歯ならではのコンポジットレジン充填



詳細・お申込み▲

ベーシックからのステップアップエンド2日間コース

2Days Step-up Training Course for Treatment of Clinical Endodontic.

定員：10名

日時：2日間

2025年9月14日(日) 10:00～18:00

2025年9月15日(月・祝) 10:00～16:00

対象：歯科医師

会場：知立研修センター(愛知・知立市)

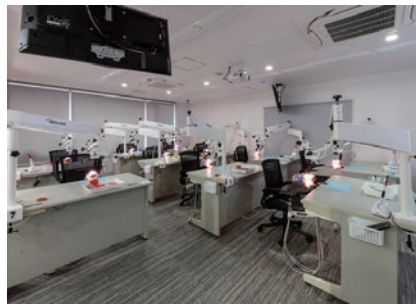
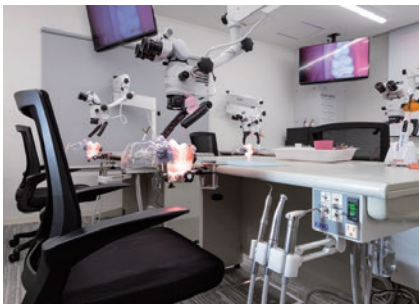
持ち物：筆記用具・白衣(もしくは実習に支障のない服装)

受講料：165,000円

(会場レンタル費・器材レンタル費・模型代・昼食代などを含む)

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

ベーシックの習得が完了したと感じているにもかかわらず、今一つ症例につまづいたり、マイクロスコープ・CTを導入しているにもかかわらず、ミスを起こしてしまう場合があり、スムーズな臨床が遂行していないなど、悩む所です。本コースは、ステップアップが上手く行かない場合を想定した、ベーシックからのステップアップを目指した内容にて進行したいと考えております。



※1人1台マイクロスコープを使用していただけます。



山田 國晶
Kuniaki Yamada

プログラム

1. 根管処置を成功するポイント
2. ステップアップに効果のある器具、器材の紹介と使用テクニック
3. 根管内封鎖の必要性和封鎖法(デモと実習)
(BCシーラー&ウォームガッタパーチャ法とMTA/パウダーによる封鎖)
4. 根尖端部の過剰拡大歯の対処法(デモと実習)
5. 不良再処置歯におけるトリートメントプランとガッタパーチャ除去
6. 穿通障害歯とは
(その考え方と穿通法・処置法と弯曲型穿通障害歯トレーニング模型によるデモと実習)



結合組織移植 (CTG) をマスターする ～根面被覆から歯槽堤増大術まで～

Surgical Training for Connective Tissue Graft
～Root Coverage and Ridge Augmentation～



詳細・お申込み▲

定員：20名

日時：2025年9月28日(日) 10:00～16:30

対象：歯科医師

会場：株式会社ヨシダ 大阪支店(大阪・大阪市)

受講料：¥70,000

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

近年、歯周病治療だけでなく審美修復やインプラント治療においても、歯肉のマネージメントの重要性が注目されています。また、日々の臨床のなかで歯肉退縮や歯肉の厚みが薄い歯に対して、そのままレジン充填や補綴処置を施してきたことが多いと思います。しかし、歯肉退縮に対して行ったレジン充填が、さらに歯肉退縮を起こしているケースに遭遇したことは少なくないのではないでしょうか。

本コースではこのような臨床で起こりうることを想定し、その予防や改善、清掃性の向上を目的とする結合組織移植術による根面被覆や歯肉増大によるバイオタイプの改善まで、豚顎を用いて手技をマスターしていただく実習中心のハンズオンコースです。



青井 良太
Ryota Aoi



宮地 栄介
Eisuke Miyaji



木下 富貴
Tomitaka Kinoshita



三條 直哉
Naoya Sanjo

プログラム

講義(Lecture)

1. 歯周組織の評価
2. インプラント治療における歯肉のマネージメント(多種多様な移植テクニック)
3. 根面被覆術(CAF with CTG)
4. 切開、剥離、減張切開、縫合(結合組織移植術、遊離歯肉移植術を中心に)

実習(Hands on)

少数歯、多数歯における根面被覆術・歯肉増大術等、時間の許す限りできるだけ多くの情報をお伝えします。



コンポジットレジン修復の発想転換
—ハンズオンコース—

Paradigm Shift of Direct Composite Resin Restoration.



詳細・お申込み▲

定員: 15名

日時: 2025年11月16日(日) 10:00~16:30

対象: 歯科医師

会場: 朝日大学1号館2階 臨床系第2実習室
(岐阜・瑞穂市)

受講料: ¥60,000

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

近年、コンポジットレジン修復関連の基礎研究や材料開発の努力によって、直接法によるコンポジットレジン修復の適応範囲は拡大しています。開発当初、コンポジットレジン修復の臨床応用範囲は小規模窩洞に限定され、その歯質接着性や修復材料としての物性には長期的な臨床経過に懐疑的な認識が一般的であったと記憶しています。しかしながら、継続した学術研究や臨床応用の蓄積により、ボンディング材の歯質への浸透・硬化による強固な接着能力の獲得と、コンポジットレジンの重合硬化後の強度・審美性の向上とが、臨床でのコンポジットレジン修復に関する認識を大きく変化させる状況となっています。

ボンディング材の歯質接着能力は既に臨床上で必要十分なレベルに到達し、新規ボンディング材に求められる方向性は、より使用環境に左右されにくいタイプへの機能性の追求や、短時間で確実な処理が可能なタイプへの改良へとシフトしています。また、フロアブルコンポジットレジンなど、様々な特徴を持ったダイレクトアプリケーションタイプのコンポジットレジンが次々に登場して臨床での操作性は著しく向上し、窩洞形態に合わせた確実な充填操作がより短時間で可能となりました。

これらの新しい方向性で開発されたコンポジットレジン修復関連材料の特徴を理解し、臨床適用における注意点を整理することは重要であり、本講演では様々な臨床状況で新規材料を活用したコンポジットレジン修復症例を紹介します。多くの症例にとって、コンポジットレジン修復を治療手段の最初の一手として採用し、口腔内環境の崩壊に向かうレストレーションサイクルを初期段階で停止させる取り組みは非常に重要であり、患者の理解・協力の下で我々歯科医師が「MI修復」の新しい方向性を模索していく必要があると考えます。

田代 浩史
Hirofumi Tashiro

プログラム

講義(Lecture)

1. コンポジットレジンによる接着修復の特性 8 PROPERTIES
2. コンポジットレジン修復の最新臨床術式 8 STEPS
3. コンポジットレジン修復の適応症拡大 8 CASES

保険診療症例

- 白歯1級修復(齲蝕治療) ●白歯2級修復(齲蝕治療) ●破折歯への修復(前歯4級修復)

自費診療症例

- 白歯2級修復(メタルフリー修復) ●離開歯列への修復
- ダイレクトベニア修復 ●ダイレクトクラウン修復 ●ダイレクトブリッジ修復

実習(Hands on)

1. 白歯部2級修復(メタルフリー修復)におけるマトリックス システムの活用方法
2. 前歯部大規模コンポジットレジン修復におけるシリコーンガイド作製方法
3. ダイレクトクラウン修復における失活歯への歯冠形態再構築方法



詳細・お申込み▲

パーシャルデンチャー・インプラントロジー インプラントを応用したパーシャルデンチャーの設計と留意点

Crucial Focal Points in Partial Denture Design: Overlooks and Improvements

定員：30名

日時：2025年8月3日(日) 10:00～15:00

対象：歯科医師

会場：朝日大学1号館3階 臨床系ゼミ室No.1
(岐阜・瑞穂市)

※会場については変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

持ち物：筆記用具

受講料：¥25,000

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

現在、部分欠損症例に対する補綴手段として、インプラントはパーシャルデンチャーやブリッジに並び、さらにそれ以上の代替可能な治療方法になったとされています。

しかし、実際の臨床現場におけるパーシャルデンチャーの症例数は、インプラントをはるかに凌ぐと思われず。

では、なぜパーシャルデンチャーの症例数の多さには目が向けられないのでしょうか？その理由を考えると、“術者の義歯に対する苦手意識”、“義歯を経験した患者からの拒絶”、“審美性の悪さ”等々が考えられます。また、設計に関しては、「ラボにお任せ」という歯科医院もあると聞きます。

パーシャルデンチャーにおいて、患者にとって満足度の高い固定性補綴処置と同様の結果を得るために、どのような考え(Why?)を基に、どこに/どうやって(What/How?)フォーカスをあてて設計を行うかが重要です。

本コースでは、これまで通説とされてきたパーシャルデンチャーの理論的背景とその変遷を振り返りながら、パーシャルデンチャーの設計・連結装置に関して話題を取り上げたいと思います。

武藤 晋也
Shinya Muto

プログラム

1. パーシャルデンチャーの問題点
2. パーシャルデンチャーの連結様式の特徴
3. RPIクラスプ・キャストクラスプにおけるリジッドデンチャーの考え方
4. エーカースクラスプ応用の設計
5. 一次固定・二次固定によるリジッドコネクティングの比較
6. インプラントとのコラボレーションによるパーシャルデンチャー
7. 設計実習



詳細・お申込み▲

歯周・補綴 包括的歯科 Technicalコース

Comprehensive Clinical Dental Course in Periodontics and Prosthodontics

定員: 15名

日時: 3日間

2025年7月6日(日) 10:00~17:00

2025年8月31日(日) 10:00~17:00

2025年9月15日(月・祝) 10:00~17:00

対象: 歯科医師

会場: 株式会社松風 本社(京都・京都市)

受講料: ¥300,000

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

※時間については変更となる場合がございますので、
予めご了承ください。

一口腔単位の歯科治療いわゆる包括的な治療には基本的な技術は欠かせないものです。本コースでは臨床に直結した技術を講義と実習から学べます。

即日、臨床応用が可能な3日間となっております。

プログラム

第1回「保存・補綴」

講師: 貞光 謙一郎・安光 崇洋

2025年7月6日(日) 10:00~17:00

概要 【講義・実習】

包括的な治療を行うにあたり一口腔一単位で治療をおこなうことが重要であり、その上でMIの概念を持って行うことは重要です。それらを成功に導くためには、一歯に対する的確な処置の積み重ねにより、長期的な予後の安定が得られることはいうまでもありません。そのためには臨床において日々取り組む機会の多い保存・補綴修復処置について基礎的な手技・手法を習得することは非常に重要です。

近年、歯冠修復材料において保険適用されるメタルフリーでの修復範囲が拡大する中、患者の審美的な要求も高くなってきています。私たちが日常臨床において行う修復治療の中で、審美的でかつ最もMI治療と言えるレジン充填やメタルフリー治療としてCAD/CAMインレー・クラウン、オールセラミック修復についてハンズオンを中心にお伝えできればと考えています。



貞光 謙一郎
Kenichiro Sadamitsu



安光 崇洋
Takahiro Yasumitsu

プログラム

【午前 保存修復】

講義(Lecture)

レジン充填 積層充填について

実習(Hands on)

大白歯 レジン充填 積層充填

【午後 補綴修復】

講義(Lecture)

支台歯形成の手順について

実習(Hands on)

中切歯 支台歯形成

第2回「歯周」

講師:辰巳 順一・瀧野 裕行

2025年8月31日(日) 10:00~17:00

概要 【講義・実習】

歯周基本治療終了後、効果的で正しい歯科外科を行うためには、その基本手技・手法を理解していなければ上達は不可能です。また、正しい歯科外科処置が実施できることで、予後が安定し、再生療法などの治療効果も高まります。

今回は特に歯周外科処置の経験がない、あるいは経験が浅い先生を対象とし、ベーシックな歯周外科処置を確実にマスターするコースで、多くの時間を豚顎実習に割く予定です。

■日本歯周病学会専門医・認定医の更新単位認定研修会(7単位)



辰巳 順一
Junichi Tatsumi



瀧野 裕行
Hiroyuki Takino



貞光 謙一郎
Kenichiro Sadamitsu



谷尾 和正
Kazumasa Tanio



安光 崇洋
Takahiro Yasumitsu

第3回「インプラント・デジタル」

講師:貞光 謙一郎・谷尾 和正・安光 崇洋・瀧野 裕行

2025年9月15日(月・祝) 10:00~17:00

概要 【講義・実習】

歯科医療においてデジタル技術の進化は目覚ましく、患者および歯科医師を始めとする歯科医療従事者に対して、従来よりも満足度の高い治療結果を得ることができます。ただし、従来の治療法を凌駕するためには、IOS(Intra Oral Scanner)の仕組みや操作、CAD/CAMのシステムや技工物の製作工程などについて、正確に理解することが必要であり、それらと従来のアナログ治療法を融合させ、実際の臨床にどのように反映させていくかが鍵となってきます。今回はIOSの基礎から応用までを学んでいただきます。

またインプラント治療の最前線を学んでいただきます。

インプラント治療は失われた歯を補うだけでなく、患者の笑顔と自信を取り戻す——それがインプラント治療の真髄です。

このコースでは、インプラント治療の基礎から応用、さらには最新技術やトレンドまで、実践的かつ理論的に学ぶことができます。

実績豊富な専門医による徹底指導に加え、リアルなケーススタディや最先端の技術を取り入れた実習を通じて、即戦力となるスキルを習得。患者一人ひとりのニーズに応える治療計画の立案から、安全で効果的な施術技術まで、総合的に磨き上げます。

歯科医師としての可能性を広げる絶好のチャンスです。

患者に「自然な笑顔」と「機能」を提供するスキルを身につけ、あなたのキャリアを新たな次元へと進化させましょう!

実 習 (Hands on)

- ・インプラント埋入実習
- ・IOS(口腔内スキャナー)実習

7~12
CLINICAL
STEP UP

日本歯科
医師会認定

朝日大学大学院
歯学研究所連携プログラム

WEB 配信

学術と臨床の融合

臨床医が知りたい専門知識【Professorに聞く】

Fusion of the dentistry and the dental clinician practice

- the specialized knowledge to demand a dental clinician 【ask a professor it .】-



詳細・お申込み▲

定員：各50名

日時：2025年10月1日(水)～11月30日(日)

対象：歯科医師

形式：WEB配信(オンデマンド)各60分

受講料：1コース¥5,000

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

*日程及び受講料については変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

【コース番号:16251901】

2025年10月1日(水)～10月10日(金)

① 歯科用CBCTの臨床利用

大学病院などを除いた歯科臨床家が利用可能な顎関節の画像診断は、長い間、パノラマX線撮影のみでした。しかし歯科用CTの普及により、歯科臨床家でも精密な画像検査が可能となってきました。

本講演では、歯科用CT装置による撮影の要点、下顎管、上顎洞、顎関節などを観察する画像の作成と読影の方法、および画像検査結果の臨床へのフィードバックについて解説します。

■プログラムの内容

歯科用CTによる撮影と読影

【到達目標】

1. 歯科用CTによる撮影の概要を説明できる
2. CT画像の解析法について説明できる



勝又 明敏

Akitoshi Katsumata

【コース番号:16251902】

2025年10月11日(土)～10月20日(月)

② 歯周病検査を治療にもっと活かそう!!

歯周治療を行う上で、「歯周病検査」は診断や治療計画の立案、さらには治療効果の判定を行う上で極めて重要な項目です。プローブを用いた検査の他、近年では様々な検査機器を用いてチェアサイドで検査することが可能となっています。しかし、これら機器を使用した検査結果をいかに臨床に活用するかは、知識と経験が必要となる部分も存在します。本コースでは、様々な検査による病態把握と治療へのアプローチ法についてお教えいたします。知れば日々の診療がもっと楽しくなることと思います。

■プログラムの内容

- (1) 歯周病の新分類に対応した歯周病検査項目についての振り返り
- (2) PISAはこんなに有用です
- (3) 患者動機づけと治療計画立案に役立つ細菌検査
- (4) 患者の意識改革に使える口臭検査
- (5) 歯肉溝滲出液は歯周病病態把握に必要な情報の宝庫

以上についてお話いたします。日々の臨床に対し、エビデンスに基づき自信をもって診療ができるよう、サポートさせていただきます。



辰巳 順一

Junichi Tatsumi

【コース番号:16251903】

2025年10月21日(火)～10月30日(木)

③ 混合歯列期の矯正歯科治療

矯正歯科治療は、治療開始時期によって、混合歯列期の治療(第一期治療)と永久歯列期の治療(第二期治療)に分けることができます。混合歯列期は、成長発育が旺盛な時期であることから、成長発育を考慮した治療が必要です。また、乳歯から永久歯に交換する時期であることから、永久歯が正しい位置へ生えてくるように誘導する治療が必要になります。混合歯列期の治療は永久歯列期の治療の前段階としての治療であり、永久歯列期になってからの治療も必要になることがほとんどですが、場合によっては、混合歯列期の治療だけで、ある程度満足が得られることもあります。本プログラムでは、混合歯列期における矯正歯科治療について、成長発育と永久歯交換の観点から、どのような場合に治療が必要で治療した方がよいのか、どのような場合に治療が難しいのかについて、症例を通して情報をお伝えしたいと考えています。

【到達目標】

混合歯列期における矯正歯科治療について、不正咬合の特徴、診断、治療計画の立案、矯正装置の選択を修得することを目標とします。



北井 則行

Noriyuki Kitai

【コース番号:16251904】

2025年10月31日(金)～11月9日(日)

④近未来のインプラント治療

歯科治療の中でもインプラント治療はデジタル技術が著しく発展している領域です。しかしながら、完全デジタル化はまだまだ先の話、現状ではアナログ技術とデジタル技術をうまく使い分ける必要があります。本講演では、インプラント治療におけるデジタル化の現状と本院で新規導入したダイナミックナビゲーションシステムの紹介を通して、デジタル化の現在地と近未来のインプラント治療について解説します。

【到達目標】

1. 歯科インプラント治療における口腔内スキャナーの活用法を説明できる。
2. ダイナミックナビゲーションシステムを適用可能な症例について説明できる。



中本 哲自
Tetsuji Nakamoto

【コース番号:16251905】

2025年11月10日(月)～11月20日(木)

⑤チェアサイドで実施可能な口腔がん早期発見へのアプローチ 「口腔の細胞診」

「なかなか口内炎が治らない」、「ヒリヒリする」、「噛んだ傷がなかなか治らない」など患者様が訴えられる時、どのような対応に迫られるでしょうか?「経過観察」とする機会が多いと思いますが、果たしてそれだけで良いのでしょうか?患者様は不安になっているので、少しでもその不安を取り除いてあげるのも大きな役目ですし、見過ごしてはいけない「悪性腫瘍」が顔を覗かしているかも知れないからです。また、口腔の悪性腫瘍が発症した多くの患者様は最初に一般歯科医院を訪れるのがほとんどです。直視直達が可能で口腔粘膜は、歯科医師として口腔粘膜疾患の種類を把握しておくだけでなく、疑われる場合に何が出来るのか?というアクションが大きな要素となります。「経過観察」の間に「何かチェアサイドでできることはないだろうか?」と思いませんか?口腔粘膜疾患には炎症から悪性腫瘍まで幅広くあり、特に悪性腫瘍のがん(癌)やその前駆病変は粘膜の上皮成分から発生し、発見が遅れると口腔の機能低下等のQOLの著しい低下を招きます。早期発見と早期治療が求められることは言うまでもありませんが、歯科医院でこれらの病態を見逃さないための検査方法の一つとして液状化検体細胞診(liquid based cytology, LBC)を用いた口腔粘膜の細胞診を紹介させていただきます。これは従来のブラシをガラスに直接塗抹する方法(従来法)に比べ、一般開業歯科医院でもアプローチが容易になるという利点があります。また、悪性腫瘍でなかったとしても、口内炎等で不安を抱く患者様への情報提供となる場合も多く、患者様の不安を払拭できる一つとしてもお勧めできる検査法と考えます。

■プログラムの内容

- ・ 日常診療から捉えることができる口腔粘膜疾患の種類
- ・ 口腔粘膜擦過細胞診の採取方法と液状化検体細胞診(LBC)の紹介
- ・ 細胞診結果とその対応



永山 元彦
Motohiko Nagayama

【コース番号:16251906】

2025年11月21日(金)～11月30日(日)

⑥外来で行う小外科手術の勘どころ—より安全に確実に—

歯科外来において局所麻酔下で行う小外科手術は、歯科臨床の場では絶えず必要とされる手技であり、切開・排膿、抜歯から歯周外科、そしてインプラント埋入など多岐に及ぶものの、その基本的な技術は共通するものです。口腔外科領域では抜歯が代表的な基本手術手技として卒業間もない時期より習得させられ、技術の向上とともに段階的に高度な手技を修得していきます。

このコースでは、外来、局麻下、1時間程度あるいはそれ以内で施術できる、抜歯手術の基本的な手技や重要なポイントからはじめ、歯根嚢胞摘出術や歯根端切除術、歯周外科、補綴のための外科処置などの事例について解説をしていきます。

【到達目標】

1. 口腔粘膜の切開、および骨膜剥離を適正に施術できる。
2. 骨の削除と縫合について適正に行える。



村松 泰徳
Yasunori Muramatsu

学術と臨床の融合ーリバイバルコースー
臨床医が知りたい専門知識【Professorに聞く】Fusion of the dentistry and the dental clinician practice - Revival course -
- the specialized knowledge to demand a dental clinician 【ask a professor it .】-

詳細・お申込み▲

定 員：各50名

日 時：2025年7月1日(火)～8月9日(土)

対 象：歯科医師

形 式：WEB配信(オンデマンド)各60分

受講料：1コース¥3,000

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

※日程及び受講料については変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

【コース番号:16252101】

2025年7月1日(火)～7月10日(木)

①覚えておかなければならないホワイトニングの基礎知識

歯が黄白色を示すのは光がエナメル質を透過して下層の象牙質で反射されることによります。歯の切端、中央、歯頸部の色の違いはエナメル質と象牙質の厚さによります。光が象牙質内に到達し、象牙質が厚くなると象牙質からの拡散反射光が増加し、象牙質の黄色味が強くなります。変色した歯をホワイトニングするとエナメル質、象牙質はどのように変化し、どのような色となるのでしょうか？変色した歯は患者一人ひとり異なった形態と色調をしており、ホワイトニングを行って審美回復するには技能が求められます。また、技能だけでなく、ホワイトニング材料の特徴を熟知する必要があります。したがって、このコースでは使用する材料の特徴を熟知し、習得した知識・技能と融合させたホワイトニングについて解説します。

【到達目標】

1. ホワイトニングによるエナメル質の色彩学的変化がわかる。
2. ホワイトニングの臨床応用時のポイントがわかる。

堀田 正人
Masato Hotta

【コース番号:16252102】

2025年7月11日(金)～7月20日(日)

②臨床で差がつく接着材の選び方と勘所

接着修復は直接法・間接法を問わず日々の臨床に広く普及しています。確実な接着があつてこそその接着修復であるが、接着材料のライフサイクルは短く、すぐに新製品と置き換わるため、知識と技術のアップデートは大変な作業となっているのが現状です。さらに最近のメタルフリー修復においては、CAD/CAM用ブロックからの削り出しやジルコニアなどが普及しており、被着体に対する接着術式もより複雑化しています。このコースでは、臨床における接着材選びのポイントと確実に接着させるための勘所について解説します。

【到達目標】

1. 接着材料の特徴と使用方法のコツがわかる。
2. 歯と歯科材料に対する接着の基礎と臨床での勘所がわかる。

二階堂 徹
Toru Nikaido

【コース番号:16252103】

2025年7月21日(月)～7月30日(水)



住友 伸一郎
Shinichiro Sumitomo

③埋伏抜歯の留意点

抜歯は旧来から歯科・口腔外科の代表的手術であり、なかでも、埋伏智歯の抜去は、歯肉・口腔粘膜の切開、骨膜剥離、歯槽骨の開削、歯の分割、挺子を用いた歯の脱臼操作、病巣の搔把、歯肉・口腔粘膜の縫合といったほぼすべての基本手技を含む手術です。

このコースでは、智歯の抜歯にかかわる基本的手技を再確認するとともに、各手技の注意点を細かく解説します。

【到達目標】

歯肉・口腔粘膜の切開と骨膜剥離を適切に施行できる。

適切な歯槽骨の開削と歯の分割により埋伏智歯を摘出できる。

【コース番号:16252104】

2025年7月31日(木)～8月9日(土)



辰巳 順一
Junichi Tatsumi

④歯周病の新分類を理解しよう!

歯周病の分類は時代とともに変化し、直近では2017年末にAAP(アメリカ歯周病学会)とEFP(ヨーロッパ歯周病連合)が中心となり歯周疾患の分類が改変されました。本プレゼンテーションでは、歯周病分類の変遷をまとめ、新分類についてその特徴や注意点について解説します。この新分類は、認定医・専門医の申請や、症例提示の際にも必須となっており、診断に必要な検査項目を含め、事例を通して解説します。

【到達目標】

このプレゼンテーションを終えると、参加者は以下のことができるようになります。

- 1) 歯周病の新分類(2017)を説明する。
- 2) 歯周病の診断に必要な検査、診断について議論する。

会場案内図

□ 明海大学プログラム会場

明海大学・朝日大学
サテライトキャンパス
朝日新宿ビル9F

〒160-0023
東京都新宿区西新宿1丁目13番8号 朝日新宿ビル9F

●JR山手・中央・総武線「新宿駅」下車 徒歩約5分

明海大学PDI
浦安歯科診療所

明海大学浦安キャンパス第2講義棟
(保健医療学部)

〒279-0014 千葉県浦安市明海1丁目1番20号

●JR京葉線「新浦安駅」下車 徒歩約14分

明海大学PDI
東京歯科診療所

〒151-0053
東京都渋谷区代々木1丁目38番2号 ミヤタビル

●JR山手・中央・総武線「代々木駅」下車 徒歩約1分

□ 朝日大学プログラム会場

朝日大学 歯学部生涯研修部

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

●JR東海道本線「穂積駅」下車
朝日大学スクールバス(無料)約5分 「朝日大学」下車

朝日大学病院

〒500-8523 岐阜県岐阜市橋本町3丁目23番地

●JR東海道本線・高山本線「岐阜駅」下車
徒歩約7分

愛知・知立市 知立研修センター

〒472-0025 愛知県知立市池端2-15 池端ビル2F

●名鉄名古屋本線「知立駅」下車
徒歩約3分

株式会社松風 本社

〒605-0983 京都府京都市東山区福稲上高松町11番地

●京阪電気鉄道京阪本線「鳥羽街道駅」
徒歩約6分

株式会社ヨシダ 大阪支店

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1丁目8-10

●OsakaMetro四つ橋線「四ツ橋駅」
徒歩約2分
●OsakaMetro長堀鶴見緑地線「西大橋駅」
徒歩約1分

コース受講の流れ

step1. 資料のご確認

本書「パンフレット」内容を熟読ください。



「コースパンフレット」(2025年度版)

コース内容・日程・講師・会場、プログラム概念、年間スケジュール、申込み方法などの受講に関する説明を記載しています。



step2. 講座のお申込み

インターネットにて各講座をお申込みください。

1. コース・プログラム詳細を確認し、「申込」ボタンを押して申込ページにお進みください。
2. 「一括払い」または「分割払い」でお支払いください。

※講座は参加数に限りがあり、先着順になります。また、受付締切日を過ぎてしまうと受付ができませんので、受付締切日を十分にご確認ください。

※受講料のお支払いをもって申込完了とさせていただきます。



インターネット

お支払い

申込方法について…… P79

プログラム予定表…… P98



step3. 各会場またはWEB配信にて講座を受講

お支払いが正式に完了後の対応

会場参加

各会場にてセミナーにご参加ください。

WEB配信

ログイン情報をご登録アドレスに送信いたします。



会場参加
(キャンパス)

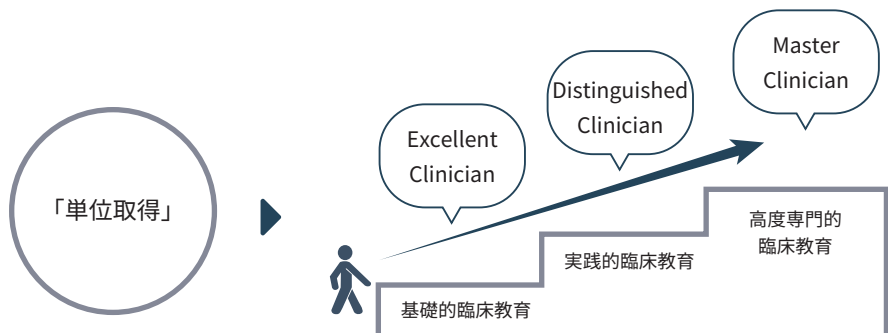
※都合により、日程、プログラム内容、会場等が変更することがございます。予めご了承ください。



step4. 単位修得・称号授与

Excellent Clinician、Distinguished Clinician、Master Clinicianの称号を段階的に取得することのできる体系的プログラムを整備しました。

明海大学歯科総合医育成コース
認定医制度について…… P80



所定の単位を修得した受講生は、理解度テスト、症例発表等により総合評価によって、歯科総合医育成コース単位認定委員会より所定の称号を授与されます。

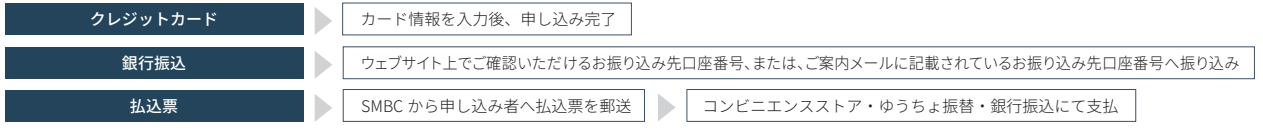
生涯研修受講申し込み方法および受講料分割払い

【お申し込みの流れ】 インターネットから簡単にお申し込みができます。



【ご入金の手続き】

<一括払い（取扱会社：SMBC GMO PAYMENT (株)、SMBC ファイナンスサービス(株)）> ※インターネット申し込みの場合のみ対応



<分割払い（取扱会社：(株)ジャパントータル）>



申込方法に関するお問合せ

(明海大学) TEL:049-279-2728 (朝日大学) TEL:058-329-3260

または、ホームページお問合せ:<https://www.m-a-univ-ce.com/contact> までご連絡くださいませ。

■ 受講料分割払い(クレジット)方式 割安な「分割払い手数料」負担で、最長3年まで長期分割払いがご利用いただけます。

現金提供価格のうち対象となる金額

明海大学・朝日大学生涯研修のうち、受講料が60,000円以上のコース、あるいは単コース受講料60,000円未満でも、同時期に複数コースを受講され、その合計額が60,000～2,000,000円の範囲内であればお申し込みいただけます。※詳しくはお問い合わせください。

お支払い回数と手数料率

6・10・12・18・20・24・30・36回。手数料率は以下のとおりです。(2024年12月現在)

支払回数・支払期間(ヶ月)	6	10	12	18	20	24	30	36
手数料(実質年率%)	7.096	6.986	6.488	6.469	6.395	5.694	5.142	4.797
現金提供価格10,000円当りの手数料の額(円)	208	323	355	520	569	604	678	757

※手数料は実質年率表示しております。

※契約後の分割払い期間途中で支払い額が変更されることはありませんが、今後の金融情勢に変動があった場合には新規お申し込みについて手数料率を改定されることがあります。

《割賦提供価格の算定例》 → 受講料100,000円を10回払いの場合、
 ①手数料 100,000円 × (323円 ÷ 10,000円) = 3,230円
 ②お支払い総額 100,000円 + 3,230円 = 103,230円
 ③毎月お支払い額 103,230円 ÷ 10回 = 10,323円

※お支払い金額は2回目以降は100円単位、100円未満分は初回に合算してお支払いいただけます。

※月々のお支払い金額は5,000円以上となるお取扱いを原則とさせていただきます。

分割払い(クレジット)お申込み手順 ホームページアドレス:<https://www.m-a-univ-ce.com>

- ホームページより受講お申し込み後、(株)ジャパントータルよりお申し込み内容の確認、希望分割払い回数確認等のため連絡が入ります。(株)ジャパントータル担当者と詳細を打ち合せ後、分割払いクレジット申し込み関係書類一式をご郵送にてお送りいたします。
- 申込書記載内容(受講コース名・分割払い回数・金額その他)を確認のうえ、必要箇所に記入・押印後同封の返信封筒にて(株)ジャパントータル宛へご返送ください。
- 申込関係書類返送後、(株)ジャパントータル所定の審査に基づいて承認された場合は、受講料額は(株)ジャパントータルから大学へ立替払送金されます。

分割払いクレジットをお申込みいただいた後、株式会社ジャパントータルにて割賦販売法に基づいた審査があります。お申し込みいただいた場合も、審査の結果によりましてはご利用をお断りすることがあります。また、状況により連帯保証人の追加をお願いすることもありますので予めご承知ください。

問い合わせ先(個別信用購入あっせん業者)

株式会社ジャパントータル 東京都新宿区西新宿1-13-8 TEL 03-3344-5332 <https://www.japandental.co.jp>

歯科総合医認定医制度について

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部では、高度な専門的知識と技術を持つ総合臨床歯科医師の育成を行うことが重要であると考え、2014年度から歯科総合医育成コース認定医制度を開設しました。

国民の生涯にわたる健康の保持増進を図るため、様々な歯科口腔領域に関わることのできる医療人として高い専門性を保ち、患者様の信頼を得られるような総合歯科医師を養成することを目的としています。

日本の歯科界では、歯科医師にとって生涯にわたって体系化して研修できる制度が確立されておらず、大学卒業後に何を学んでいけば良いか悩む人も多いといわれています。国民の益々高まる医療ニーズにいかに対応していくことが、歯科医師の永遠のテーマとなっております。

そこで大学が歯科総合医として質の保証を支援し、広く社会の支持を得ることができるように生涯を通じた研修システムを構築いたしました。

歯科医師生涯研修プログラムを通じて体系的に学んでいただくことによって、臨床テクニックの向上はもちろん患者のQOLの向上や自らのモチベーションの向上にも繋がっていきます。

歯科総合医育成コース認定医の称号

1. Excellent Clinician

クリニカルスキルアップコース(2023年度まで開催)とデモンストレーションコースを修了し、一定の知識・技術を有し、適切な診断と治療を行うことができるとともに人格的に優れた歯科医師に与える称号です。

※2025年度以降はデモンストレーションコースのみとなります。

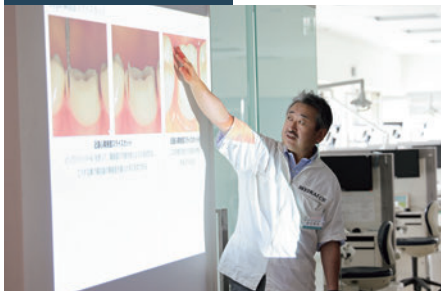
2. Distinguished Clinician

Excellent Clinicianを授与された者がインターミディエイトセミナーを修了し、保存修復系治療・補綴治療の基本・口腔外科インプラント治療等の知識・能力を高めた口腔機能の向上に寄与できるとともに人格的に優れた歯科医師に与える称号です。

3. Master Clinician

Distinguished Clinicianを授与された者がアドバンスセミナーを修了し、「歯周治療・インプラント治療」・「補綴治療」・「インプラント治療」等の知識・能力を高め、口腔機能や全身的な評価ができ、なおかつ、豊富な臨床経験を有するとともに人格的に優れた歯科医師に与える称号です。

専門的な講義解説



実習を通して技術を習得

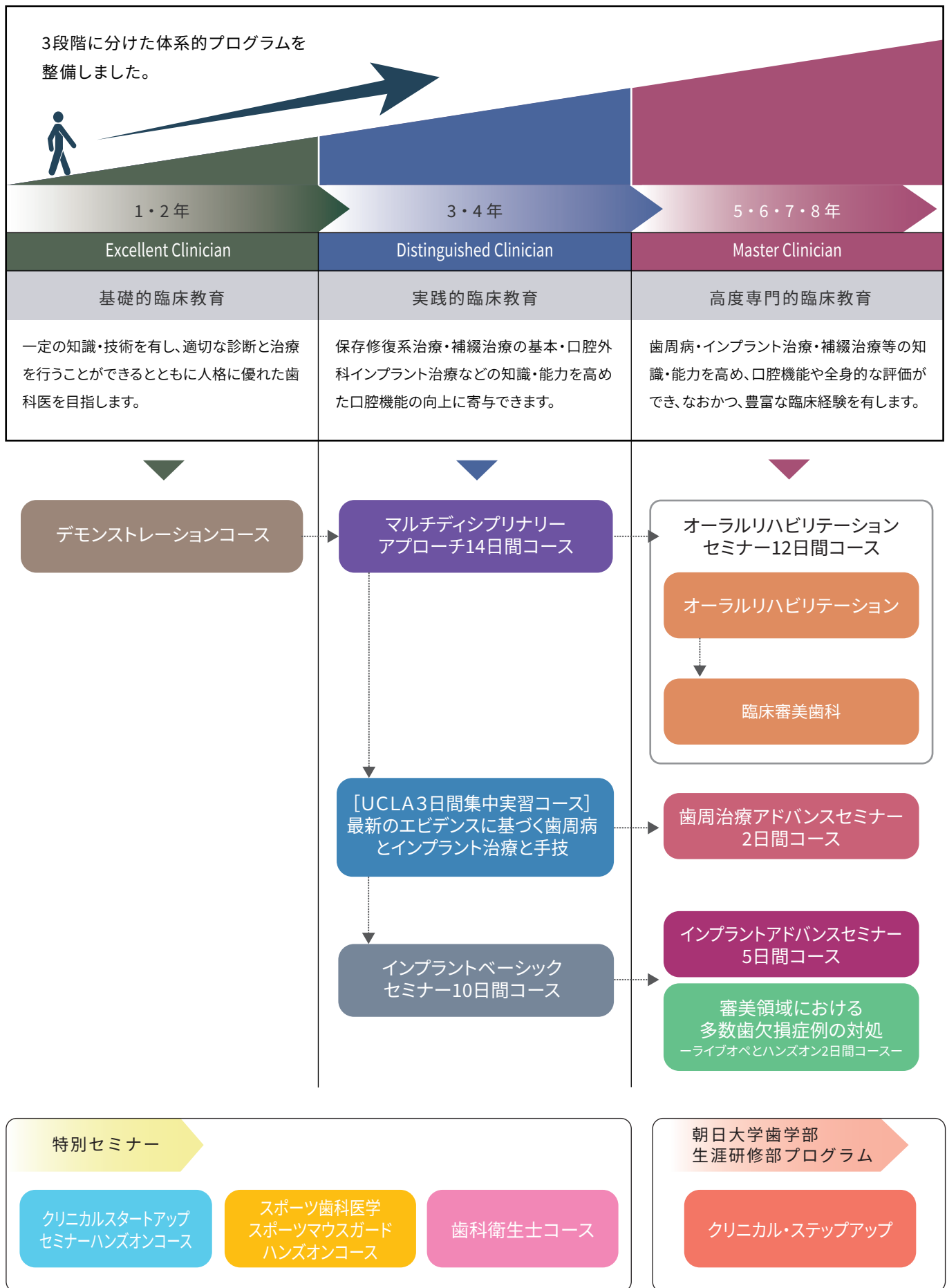


ライブオペを実施



詳細・申請方法について▶

歯科医師生涯研修プログラム概念



2025年度生涯研修部 協賛企業一覧

YOSHIDA

株式会社 ヒョーロン・パブリッシャーズ

M&D DIGITAL Communication

株式会社ソニックテクノ

株式会社キャノン・デンタル・ラボラトリー

THE BEST PARTNER OF DENTISTS



SINCE 1948

straumann

QUINTESSENCE PUBLISHING
日本

Nobel Biocare

特定非営利活動法人
日本顎咬合学会



世界の歯科医療に貢献する
株式会社 松風

MORITA

Media Ref.

有限会社 メディア・レフ




歯科専門コンサルティング・事業戦略
株式会社ジャパンデンタル

ご協賛企業一覧

株式会社 キャノン・デンタル・ラボラトリー
クインテッセンス出版株式会社
株式会社 ジャパンデンタル
株式会社 松風
ストローマン・ジャパン株式会社
株式会社 ソニックテクノ
ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

株式会社 ヒョーロン・パブリッシャーズ
株式会社 モリタ
株式会社 ヨシダ 明海大学内営業所
特定非営利活動法人 日本顎咬合学会
株式会社 YDM
有限会社メディア・レフ



The smile is forced and
the making smile is forced.

笑顔そのものを作る

血の通った補綴… これが私たちのテーマです。

▶ 営業品目

インプラント、コーヌスクローネ、オールセラミック(ジルコニア、プレス)、その他歯科技工に関する一切の業務

弊社ホームページにて技工品を紹介しております。「技工品紹介」ページをご覧ください。▶▶ <http://www.e-cdl.com/>

株式会社キャノン・デンタル・ラボラトリー

〒173-0004 東京都板橋区板橋4-12-2 TEL:03-3964-5349

検索サイトで ▶▶

キャノンデンタル

検索

クインテッセンスの雑誌 2025



真の“プロフェッショナル”に 選ばれる歯科雑誌

クインテッセンス
the Quintessence

月刊「クインテッセンス」は、「今、この時の歯科医療の情報・知識・技術を、いち早く。」をモットーに、バラエティに富んだ特集・連載を中心とした構成で、日常臨床に直結したコンテンツをビジュアルな誌面でお届けする。クインテッセンス出版の国際的な強みを生かし、最新の翻訳論文なども掲載。明日の臨床に生かせる情報が満載であり、すべての歯科医師にとって必読の歯科臨床総合誌。2025年より表紙をリニューアル予定。

毎月10日発行・A4判変型
定価3,190円
(本体2,900円+税10%)



歯科医師と歯科技工士がともに 読むデジタルエイジの補綴専門誌

QDT

2025年に創刊50周年を迎える「QDT」は、これからも「歯科医師と歯科技工士がともに読むデジタルエイジの補綴専門誌」。歯科医師による確かな手技と、歯科技工士による質の高い補綴装置製作が求められる補綴歯科臨床。そこには、それぞれの職分における技術の研鑽はもちろん、お互いの仕事に対する相互理解および共通言語が欠かせない。「QDT」は、技術面でもコミュニケーション面でも歯科医師と歯科技工士がともに読める誌面づくりを実践。「QDT」は、歯科医師と歯科技工士の役に立つ。

毎月10日発行・A4判変型
定価2,420円
(本体2,200円+税10%)



見える。つかめる。 明日の臨床が楽しくなる！ 歯科衛生士のための ビジュアルマガジン

歯科衛生士
THE JOURNAL OF DENTAL HYGIENIST

わかりやすさと臨床への即効性にこだわった歯科衛生士専門情報誌。生涯メンテナンスが行えるプロフェッショナルなDHを目指して、多彩なテーマをバランスよくお届けします。欲しい情報を効率よくインプットできるビジュアルな誌面と、学んだ知識がすぐに活かせる記事連動のどじ込み付録が特長。

毎月10日発行・A4判変型
定価1,760円
(本体1,600円+税10%)



GPから専門医まで使える インプラント臨床雑誌

Quintessence DENTAL
Implantology

歯科インプラントの専門誌として世界の最新インプラント事情をはじめ、著名臨床家・研究者による有益な記事を提供してきた『QDI』。本誌は編集方針として“一点深掘り主義”を掲げ、臨床直結の大特集記事を中心に、インプラントの専門家に向けたアドバンスな内容だけでなく、これからインプラントを始める方や学び直したい方に向けたベーシックな内容の連載で構成される。インプラント治療をスキルアップさせたいすべてのドクター必読。

奇数月10日発行・A4判変型
定価5,280円
(本体4,800円+税10%)



アライナー矯正治療の セオリー・エビデンス・ メソッドを伝える国際誌

JAO JOURNAL OF
ALIGNER ORTHODONTICS 日本版

質の高いアライナー矯正治療のために、確かな技術とデータに支えられた情報をお届けします。矯正歯科に携わるすべての歯科医師向けに、アライナー矯正歯科を伝える唯一の国際誌JAO 英語版の論文を厳選して翻訳・掲載するほか、日本版オリジナルページでは日本の歯科臨床に応じた治療オプションや矯正歯科の学術・技術についてお伝えします。

偶数月10日発行・A4判変型
定価4,950円
(本体4,500円+税10%)



患者さんへの説明に、 使い勝手バツグンの月刊誌

nico

チェアサイドで、待合室で、繰り返し使えるイラストが満載の説明用マガジン。一流の専門家による楽しくわかりやすい説明が、患者さんの納得感・満足感を引き出し、治療への意欲を高める。説明困難な情報や伝えづらい情報なども誌面とおしてnicoが代弁。若手歯科医師や歯科衛生士にとっては、患者さんとのコミュニケーションのツボを学べる資料に。付録カードのダウンロードサービスも、患者さんへの配布や掲示物などに大活躍!

毎月10日発行・A4判変型
定価1,980円
(本体1,800円+税10%)

私たちは歯科医院経営の トータルコンサルタントです。

歯科医師の皆様へ

ジャパンデンタルは歯科医師の先生方に対するトータルコンサルティング
を行なう歯科専門金融会社として設立以来40年以上。

歯科医師の先生方お一人お一人に特化したライフアドバイザーとして活動してまいりました。
時代背景等の様々な状況に合わせ歯科医師の先生方が
「今すべきこと」を具体的にご提案いたします。

これから開業される先生へ



失敗しない歯科医院経営のために。

私たちが
できること

- ・開業コンセプトの確立
- ・開業資金の融資
- ・開業地の立地選定/リサーチ
- ・事業計画書の作成 他

すでに開業されている先生へ



健全な歯科医院経営のために。

私たちが
できること

- ・機器増設等ファイナンス対応
- ・リニューアル、分院展開等
- ・経営上の各種リスクヘッジ
- ・ライフプランのご提案 他



SHOFU BLOCK PEEK

強く、
しなやかに



新しいCAD/CAM冠

PEEK冠接着システム

PEEK冠の接着には、サンドブラスト処理と前処理材の塗布を行い、接着性レジンセメントで接着する必要があります。

内面処理 CAD/CAMレジン用 アドヒーズブ (内面処理加算45点)

管理医療機器 認証番号 304AKBZX00039000

※保険適用必須要件

■PEEKに対するせん断接着強さ

初期 **29.7 MPa**

(サーマルサイクル5000回後: 29.6MPa)

※使用レジンセメント: ビューティリンクSA

※自社試験結果



必ずサンドブラスト処理してください。

CAD/CAM冠用材料(V)の保険適用必須要件です。

セメント塗布 ビューティリンク SA

管理医療機器 認証番号 304AKBZX00032000

推奨レジンセメント

※接着性レジンセメント使用が保険適用必須要件



支台歯処理 ビューティボンド Xtreme

管理医療機器 認証番号 302AKBZX00026000

1液型のボンディング材

※より高い接着性能を発揮させるためご使用ください。



CAD/CAM冠用材料(I)~(IV)同様、松風ブロックPEEKにも無機フィラーが含有されていますが、素材が異なるため通常のシランカップリング材では十分な接着強さが得られません。松風ブロックPEEKを構成する樹脂成分に対し、すぐれた濡れ性を有し高い接着強さを発現する前処理材として、「CAD/CAMレジン用アドヒーズブ」をご使用ください。

松風ブロック PEEK (CAD/CAM冠用材料(V))

[サイズ]1種: サイズ14[色調]2色: アイボリー/ホワイト 5個入...¥28,000

保険適用
について
説明動画▶



製品の詳細はこちらまで...

松風 www.shofu.co.jp

販売名	一般的名称	承認・認証・届出番号
松風ブロック PEEK	歯科切削加工用レジン/材料	管理医療機器 医療機器認証番号 303AGBZX00083A01

価格は2024年12月現在の標準医院価格(消費税抜き)です。

STRAUMANN SIRIOS™

Capture Excellence with
the new Straumann SIRIOS™

2025年

1/6

発売開始



Straumann SIRIOS™ は、画像キャプチャーだけにとどまらず、歯科医療との関わり方の本質を再定義し、患者を歯科医療の中心として考えることで、新たな治療への可能性を広げます。

高性能な機能を搭載したハードウェアと分かりやすくデザインされたソフトウェアの相乗効果により、ワークフロー全体の精度と効率性を高め、高いパフォーマンスが発揮できるよう設計されています。



製品についての詳細

ストローマン・ジャパン株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7 三田ベルジュビル 6階

ソニックテクノ ミラーレスシリーズ

“Simple is Best”の発想。簡単な操作で本格的な写真を。

Canon
EOS R5
DCCM5-PRO



Nikon
Z7II
DCNM2s-PRO



Canon
EOS R8
DCCM9-PRO



Nikon
Z6II
DCNM5-PRO



Canon
EOS R7
DCCM7-PRO



Nikon
Z5
DCNM4-PRO



Canon
EOS R10
DCCM8-PRO



Nikon
Z50
DCNM3-PRO




※弊社商品はクリックストップ型規格倍率レンズ、照明用フラッシュ(リング・サイドのどちらかを選択)、ニッケル水素充電電池セット、SDメモリーカードが付属しております。

M&D DIGITAL Communication

株式会社ソニックテクノ www.sonictechno.co.jp

〒111-0054 東京都台東区鳥越2-7-4 TEL: 03-3865-3240 FAX: 03-3865-0143 E-mail: info@sonictechno.co.jp

 0120-380-080

受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日除く)

Nobel Biocare N1™

Reshaping IMPLANTOLOGY together

生物学的観点から開発された全く新しいインプラント・システム

nobelbiocare.com

製造販売元: エンビスタジャパン株式会社 販売元: ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー13F TEL 03-6408-4182 医療機器承認番号:30400BZX00043000 医療機器認証番号:303AGBZX00055000

ノーベルバイオケア、ノーベルバイオケアのロゴ、および本書で使用されているその他のすべての商標は、別途記載されていない限り、また文脈から明白である場合を除き、ノーベルバイオケアの商標です。
このパンフレット内の製品画像は、必ずしも縮尺どおりではありません。

ヒョーロン 好評図書のご案内

※定価はすべて税込。

歯科医師が知っておきたい

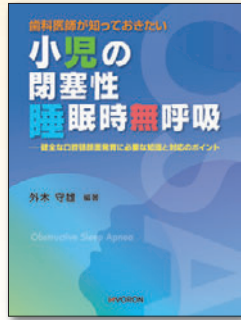
小児の閉塞性睡眠時無呼吸

健全な口腔顎顔面発育に必要な知識と対応のポイント

編著 外木守雄

■小児OSAの基本的知識から歯科的対応まで具体的に解説!

A4変判・96頁・カラー・定価7,150円



歯周治療・インプラント周囲治療のための

Er:YAGレーザーパーフェクトガイド

ベーシックから最新アドバンスまで

編著 青木 章・谷口陽一
水谷幸嗣

■Er:YAGレーザーの持っている力を最大限に活かすために!

A4変判・272頁・カラー・定価19,800円



3-stepと3-zoneで対応する

サポータティブ・インプラント・セラピー

やさしいインプラント周囲疾患の予防と治療

監修 申 基詰

編著 林 丈一郎

■明日からできるインプラント周囲疾患へのシンプル・アプローチ!

A4変判・168頁・カラー・定価9,350円



やさしい・失敗しない

低侵襲ソフトティッシュマネジメント

Part I 臼歯部インプラント周囲炎を防ぐために
Part II 天然歯とインプラントの審美的ために

著 林 丈一郎

■「痛み」と「リスク」のない軟組織への対応を!

A4変判・176頁・カラー・定価13,200円



世代を超え、長く読み継がれている歯科臨床医のための月刊誌!

特別企画Ⅰ 根面被覆術にどう取り組むか?

～明日からできる根面被覆術～

樋口琢善・溝上宗久・芳賀 剛・松延允資

特別企画Ⅱ 根分岐部病変の治療戦略4 後編

根分岐部病変の臨床対応

倉治竜太郎・佐野哲也・景山正登

学術・臨床連載 IOS を利用した義歯製作を考える

——義歯装着体験からわかった できること・できないこと

村岡秀明

【新連載】レーザーを知って・使って 患者満足度の高い臨床を

I. レーザーを知る —— ① 歯科用レーザーの現況

青木 章・横瀬敏志

【好評連載】エンドの鉄則⑬ —— エビデンスを臨床で活かすために

木ノ本喜史

Q & A 歯科技工士が行う“診療の補助”とは、どのような行為で、それができる歯科技工士をどのように認定するのでしょうか?

鈴木哲也



2025年
1月号
(通刊987号)
の内容

A4 変判・定価 2,970 円



Thinking ahead. Focused on life.

Adverl SH

進化した「やさしい治療」

Er:YAGレーザーは、水を含んだ生体組織に対する蒸散能力が高く、表層にのみ反応が起こり、熱の発生が微小なため、痛みが少ないという特徴を持つ、人にやさしいレーザーです。

アドベールSHは治療に必要な機能をコンパクトなボディに集約したEr:YAGレーザー装置です。高パルス、高出力に加え、治療をナビゲートするプリセットモードで、さまざまな治療シーンに対応できます。





■ネクストビジョンの製品特徴



簡単操作



歯科衛生士活用
患者説明



4K高画質
最高倍率80倍



スタッフ教育

オンライン説明会
大好評実施中!



ネクストビジョン 特設

ネクストビジョン特設サイトを
検索し、オンライン説明で申込み



担当者より、メールまたは
お電話で接続方法などを
ご連絡いたします

ネクストビジョン特設サイト: <https://pickup.yoshida-dental.co.jp/nextvision>



顎咬合学 踏襲から発展 — 学術と臨床の融合 —

大会長: 貞光 謙一郎 会期: 2025年6月7日(土) 8日(日) 会場: 東京国際フォーラム

講演プログラム

7 土	ホールC 9:30~9:50 (20分) 開会式	日本顎咬合学会 理事長ごあいさつ  貞光 謙一郎 ナソロジーの臨床における咬合学の偉大な功績は、現在も歯科医学の基盤を支える重要な学問であり私たちは継承し、発展をさせていかなければなりません。近年のデジタル技術の進化により従来の咬合診断や治療のアプローチは大きな変革の時期を迎えています。そこで今回は、今後の歯科治療の発展に向けた課題について掘り下げて考察していきます。				
	10:00~11:30 (90分) 特別講演(認定教育講演) 1 特別講演 Florin Cofar 座長: (調整中) Dr. DT	ホールB7左側 13:30~16:30 (180分) 顎咬合学 2 咬合再構成の実践 趣旨説明 窪木 拓男 本多 正明 小川 匠 菅野 博康 座長: 貞光 謙一郎 Dr. DT DH	ホールB7(右-1) 13:30~16:30 (180分) 顎咬合学 3 認定研修I (DT) 義歯と咀嚼 藤井 元宏 大久保 力廣 河原 英雄 野中 朋子 パネルディスカッション 座長: 濱 克弥 Dr. DT DH	ホールB7(右-2) 13:30~16:30 (180分) DHプログラム 4 認定研修I (DH) 歯科麻酔施術に必要な知識と技術 ~解剖および全身状態の把握のために~ 趣旨説明 阿部 伸一 雨宮 啓 阿部田 暁子 座長: 小林 明子 Dr. DH	ホールB7(右-2) 13:30~16:30 (180分) DHプログラム 5 予防・OHI 足利 奈々 萱野 美帆 塚本 佳子 熊谷 直大 座長: 鍵和田 優佳里 Dr. DH	ホールB5皇居側 12:10~13:00 (50分) ランチョンセミナー ワンディー株式会社 松岡 周吾 座長: 松崎 浩成 Dr. DT
8 日	9:15~12:00 (165分) 顎咬合学 14 審美と機能の充実 南 清和 大串 奈津貴 大河 雅之 座長: 南 清和 Dr. DT DH	9:15~12:00 (165分) 顎咬合学 15 インプラント超長期予後経過 趣旨説明 上田 秀朗 小濱 忠一 林 揚春 近藤 尚知 座長: 上田 秀朗 Dr. DT DH	9:15~12:00 (165分) DHプログラム 16 レントゲン・CT読影 畑中 秀隆 佐野 哲也 音琴 淳一 座長: 音琴 淳一 DH	9:15~12:00 (165分) DHプログラム 17 認定研修I (DH) 歯科衛生士に必要な咬合学 小林 明子 遊亀 裕一 菅野 詩子 座長: 上野 順子 DH	9:15~12:00 (165分) 共同メーカーシンポジウム① 18 IOS インビザライン・ジャパン合同会社 エンピスタジャパン株式会社 日本顎咬合学会 座長: (調整中) Dr.	9:15~12:00 (165分) 歯周病 19 ソフトティッシュマネジメント 瀧野 裕行 鈴木 真名 高島 浩二 パネルディスカッション 座長: 田ヶ原 昭弘 Dr. DH
	12:20~13:10 (50分) ランチョンセミナー 株式会社ヨシダ	12:20~13:10 (50分) ランチョンセミナー 株式会社ヨシダ 中島 航輝	12:20~13:10 (50分) ランチョンセミナー 株式会社ヨシダ 中島 航輝	12:20~13:10 (50分) ランチョンセミナー 株式会社ヨシダ 中島 航輝	12:20~13:10 (50分) ランチョンセミナー 株式会社ヨシダ 中島 航輝	12:20~13:10 (50分) ランチョンセミナー 株式会社ヨシダ 中島 航輝
13:30~16:30 (180分) 公開フォーラム 26 調整中 座長: (調整中) Dr. DT DH DA	13:30~16:30 (180分) 顎咬合学 27 矯正と咬合 尾島 賢治 山崎 長郎 松崎 浩成 渡辺 隆史 座長: 松崎 浩成 Dr. DH	13:30~16:30 (180分) DHプログラム 28 健全な口腔機能発達を促す ~口腔機能不全の予防と矯正~ 中村 佐和子 浦野 佳織 土岐 志麻 ディスカッション 座長: 山内 真人 Dr. DH	13:30~16:30 (180分) DHプログラム 29 歯周治療~DHとDRとの関わり~ 趣旨説明 (鍵和田) 鍵和田 優佳里 村田 雅史 山口 千緒里 松島 正和 座長: 津曲 祐子 Dr. DH	13:30~16:30 (180分) 歯内療法 30 エンド・マイクロ 金沢 純史 三橋 晃 福西 一浩 山田 邦晶 ディスカッション 座長: 金沢 純史 Dr.	13:30~16:30 (180分) デジタル 31 デジタル最前線 市岡 千春 山崎 史晃 延本 全彦 パネルディスカッション 末瀬 一彦 座長: 千葉 豊和 Dr. DT	

Dr. 歯科医師 DT 歯科技工士 DH 歯科衛生士 DA 歯科助手

プログラムは、11月20日現在の内容です。

テーブルクリニック 会場: 地下2階ホールE

セッション1 6月7日(土) 13:30~14:30	セッション2 6月7日(土) 15:00~16:00	セッション3 6月8日(日) 9:30~10:30	セッション4 6月8日(日) 11:00~12:00
1 レジン 円林 秀治	1 接着 小林 幹宏	1 フェイスボウ 古橋 拓哉	1 材料学 黒岩 昭弘
2 インプラント 坂田 晋也	2 エンド(根管形成・充填) 橋本 正隆	2 プロビジョナル 山口 宣伸	2 印象採得(FD) 林 宏暁
3 DHプログラム 杉山 幸菜	3 DHプログラム 吉木 邦男	3 DHプログラム 日野 悦子	3 DHプログラム 谷垣 裕美子
4 DTプログラム 鈴木 佳	4 DTプログラム 大倉 雅夫	4 DTプログラム 鬼頭 寛之	4 DTプログラム 森 亮太
5 (検討中)	5 インプラント 大森 有樹	5 MTM 竹中 崇	5 佐藤 貞雄
6 エンドクラウン 赤間 廣輔	6 ジルコニアオーバーレイの形成とプロビジョナル 遠山 敬敏	6 高齢者の口腔機能不全 永田 一樹	6 経営 辰本 将哉
7 協賛1 株式会社モリタ 松木 良介	7 協賛3 株式会社ヨシダ 内藤 和美	7 協賛5 YAMAKIN株式会社 竹内 一貴	7 協賛7 株式会社ヨシダ 関 千俊
8 協賛2 エミウム株式会社 稲田 雅彦	8 協賛4 カポプランメカジャパン株式会社	8 協賛6 株式会社ジーシー	8 協賛8 科研製薬株式会社 勝部 義明

事前参加登録のご案内

【事前参加登録方法】WEB登録のみ（※TEL・FAX・E-mail等でのお申込は受付けておりません。）

URL <https://nichigaku.site>



事前参加登録期間

早割	2024年12月2日(月)～2025年4月15日(月)
通常	2025年4月16日(火)～2025年5月15日(木)

お支払(決済)方法について

- 事前参加登録：クレジット決済・コンビニ決済
※お支払期日は、登録期日と同日です。コンビニ決済をご希望の方は、お早めにご登録ください。
※支払期日を過ぎますと、その登録は無効となります。
- 当日参加登録：現金のみ取扱い

参加カテゴリー		【早割料金】	【通常料金】
会員	歯科医師	25,000円	27,000円
	歯科技工士・歯科衛生士・研究者・歯科助手等	11,000円	12,000円
非会員	歯科技工士・歯科衛生士	15,400円(税込)	16,500円(税込)
	研究者・歯科助手等	12,100円(税込)	13,000円(税込)
準会員	臨床研修医・学生	無料	
非会員	臨床研修医・学生	無料	
賛助会員	賛助会員企業の皆様	5,000円	
提携団体	日本歯科色彩学会員：歯科医師	29,700円(税込)	
	日本歯科色彩学会員：その他	13,000円(税込)	

ホールD5	ガラス棟G701	ガラス棟G502	ガラス棟G510	セミナー室1	セミナー室2
12:10～13:00 ランチョンセミナー インビザライン・ジャパン合同会社 越智 信行	12:10～13:00 ランチョンセミナー ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社 木津 康博	13:30～16:30(180分) 支部選抜発表 若手歯科医師の登竜門	12:10～13:00 ランチョンセミナー 株式会社松風 天野 敦雄	12:10～13:00 ランチョンセミナー Haleonジャパン株式会社	
13:30～16:30(180分) 矯正 8 GPのためのアライナー矯正 中西 秀郎 三林 栄吾 五十嵐 祐二 高木 啓二 パネルディスカッション	13:30～16:30(180分) 経営 9 医療と医業の両立 安藤 壮吾 領木 誠一 吉永 修	13:30～16:30(180分) 審査員長：金沢 紘史 審査員：渡辺 隆史 難波 鎌久 石川 忠	13:30～16:30(180分) 小児 11 小児の萌出障害 権 暁成 有田 光太郎 河井 聡	13:30～16:30(180分) DTプログラム(審美) 12 これからのセラミックワーク 藤崎 啓太 荒木 康成 宮崎 恵子 伊藤 彰規 ディスカッション	13:30～16:30(180分) 認定教育セミナー 13 認定医 平井 順・金沢 紘史・岸本英之 定員：12名 受講料：9,000円 事前申込制(4月1日※より)
座長：中山 直樹 Dr. DR	座長：勝部 義明 Dr.	座長：春藤 憲男 Dr.	座長：権 暁成 Dr. DR	座長：前川 泰一 川内 大輔 DT	Dr.

9:15～12:00(165分) 共同メーカーシンポジウム② 20 調整中 (調整中)	9:15～12:00(165分) DTプログラム 21 歯科技工士と歯科医師のデジタルコラボレーション 杉元 敬弘&西山 貴浩 田中 秀樹&兒玉 邦宏 植松 厚夫&田中 文博	9:15～12:00(165分) ライフステージ 22 訪問 櫻井 健次 鈴木 宏樹 岩崎 真士	9:15～12:00(165分) 保存 23 歯髄温存 泉 英之 津嗣 雄三 友清 淳 白石 大祐 パネルディスカッション	9:15～12:00(165分) DH・DA 24 顔貌からの審美(医療従事者としての美しさ) 趣旨説明 宝田 恭子 北郷 明成 佐藤 朱美 ディスカッション	9:15～12:00(165分) 認定教育セミナー 25 認定歯科衛生士 加々美 恵一・俵木 勉 定員：20名 受講料：3,000円 事前申込制(4月1日※より)
座長：(調整中)	座長：田中 憲一 Dr. DT	座長：櫻井 健次 Dr. DR	座長：岸本 英之 Dr.	座長：島田 卓也 Dr. DT DR DA	DR
	12:20～13:10(50分) ランチョンセミナー カポブランメカジャパン株式会社	12:20～13:10(50分) ランチョンセミナー 株式会社モリタ 渡辺 理平		12:20～13:10(50分) ランチョンセミナー ジンヴィ・ジャパン合同会社 足田 涼	
13:30～16:30(180分) インプラント 32 インプラント最前線 鮎川 保則 勝部 義明 パネルディスカッション 林 美穂 小川 洋一	13:30～16:30(180分) DTプログラム 33 認定研修I(DT) 機能を回復するための補綴装置 外口 晴久 今橋 和宏 榊原 功二 田村 和生 ディスカッション	13:30～16:30(180分) 保存 34 レジン充填 樋口 惣 大谷 一紀 青島 徹児 山本 一世 ディスカッション	13:30～16:30(180分) 日本歯科色彩学会共催企画 35 色調を読み切る 高橋 英和 中澤 章 安光 崇洋 北原 信也	13:30～16:30(180分) DH・DA 36 スタッフとともに考える 歯科医院運営 三上 格 高田 浩行・片岡 奈保美 濱 克弥	13:30～16:30(180分) 認定教育セミナー 37 認定歯科技工士 佐藤 幸司 定員：16名 受講料：5,000円 事前申込制(4月1日※より)
座長：谷尾 和正 Dr. DT	座長：遊亀 裕一 Dr. DT DR	座長：樋口 惣 Dr.	座長：安光 崇洋 Dr. DT	座長：須呂 剛士 Dr. DT DR DA	DT

※プログラム内容及び登壇順は、変更になる可能性もあります。最新情報は、HPをご確認ください。

<https://nichigaku.site>

セッション5 6月8日(日) 13:30～14:30	セッション6 6月8日(日) 15:00～16:00
1 ペリオ(歯周外科) 金子 潤平	1 咬合診査 園田 晋平
2 支台築造 杉山 達也	2 エンド 外科 岸本 英之
3 DHプログラム 相宮 秀俊	3 DHプログラム 宮城 和彦
4 DTプログラム 馬場 大輔	4 DTプログラム 高瀬 直
5 咬み合わせベーシックセミナー(サマリー) 牧 宏佳・菅野 詩子	5 ホワイトニング 新妻 由衣子
6 デジタル義歯印象 佐藤 勝史	6 デジタル義歯装着 野澤 康二
7 協賛9 株式会社モリタ 阿座上 遼子	7 協賛11 株式会社OSSTEM JAPAN
8 協賛10 パウシュ咬合紙ジャパン株式会社 島田 卓也	8 協賛12 エミウム株式会社 稲田 雅彦

会員発表募集のご案内

- 【発表形式】口演・ポスター
- 【募集メ切】2025年2月10日(月)
- 【発表対象者】歯科医師(会員のみ)
歯科技工士・歯科衛生士・歯科助手(会員でなくても可)
- 【登録方法】WEB登録
詳細は学術大会特設ホームページをご覧ください。

スペインー咬合器 スマート2

フルバランスド・オクルージョンの総義歯製作に
満足度の高い総義歯製作を実現

コード No.19662
標準価格 ¥45,320



オリジナルのデザインと構成で

医院の想いと情報を伝えます

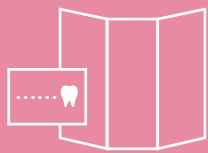


Web配信 (ライブ・オンデマンド) をご提案

様々なメディアツールを使用した PR 方法のご提案から、看板・内装、清掃、予約システムまで
歯科医院様のご要望に、幅広く対応させていただきます。



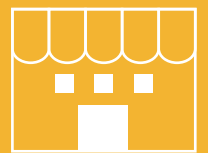
WEB 制作



印刷物



看板・サイン



内装・外装



院内清掃



ロゴ制作



ノベルティ



各種学会・イベント企画

Media Ref.
有限会社 メディア・レフ

東京オフィス 〒104-0033 東京都中央区新川 2-21-10 リードシー八丁堀 2F
TEL.03-3297-4020 FAX.03-3297-4021

姫路オフィス 〒672-8048 兵庫県姫路市飾磨区三宅 1 丁目 152
TEL.079-221-7225 FAX.079-221-7226

2025(令和7)年度 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部プログラム予定表

2025年4月		
日	曜	コース名称等
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session I)①(龍田恒康、横瀬敏志、渡辺隆史)浦安
6	日	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session I)②(龍田恒康、渡辺隆史)浦安
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	・オーラルリハビリテーション(Session I)①(南清和、河原太郎)浦安
13	日	・オーラルリハビリテーション(Session I)②(南清和、河原太郎)浦安
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	・デモンストレーションコース1 診断と治療計画(渡辺隆史)新宿
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

2025年5月		
日	曜	コース名称等
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	・オーラルリハビリテーション(Session II)③(南清和、河原太郎)浦安
18	日	・オーラルリハビリテーション(Session II)④(南清和、河原太郎)浦安
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session II)③(龍田恒康、嶋田淳)浦安
25	日	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session II)④(龍田恒康、嶋田淳、崎山浩司)浦安
26	月	
27	火	
28	水	・マルチディシプリナリーアプローチ オリエンテーション 診査診断治療計画①(渡辺隆史、龍田恒康)WEB
29	木	
30	金	
31	土	

2025年6月		
日	曜	コース名称等
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	・マルチディシプリナリーアプローチ オリエンテーション 診査診断治療計画②(渡辺隆史、龍田恒康)WEB
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session III)⑤(龍田恒康、嶋田淳)浦安
15	日	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session III)⑥(龍田恒康、嶋田淳)浦安
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	・オーラルリハビリテーション(Session III)⑤(南清和、河原太郎)浦安
22	日	・オーラルリハビリテーション(Session III)⑥(南清和、河原太郎)浦安
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	・マルチディシプリナリーアプローチ3 歯周外科手術の基本とフリップ手術①(渡辺隆史、辰巳順一、林文一朗)浦安
29	日	・マルチディシプリナリーアプローチ4 歯周外科手術の基本とフリップ手術②(渡辺隆史、辰巳順一、林文一朗)浦安
30	月	

2025年7月		
日	曜	コース名称等
1	火	・【朝日】学術と臨床の融合-リバイバルコース-①覚えておかなければならないホワイトニングの基礎知識(堀田正人)オンデマンド配信※7/1~7/10
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	・マルチディシプリナリーアプローチ1 カリオロジーとMI修復①(宮崎真至)新宿 ・マルチディシプリナリーアプローチ2 カリオロジーとMI修復②(宮崎真至)新宿
6	日	・クリニカルスタートアップセミナー ハンズオンコース①(榎木勉、鈴木博也、玉置佳嵩、松本和也)浦安 ・【朝日】歯周・補綴 包括的歯科 Technicalコース 第1回(貞光謙一郎、安光崇洋)京都
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	・【朝日】学術と臨床の融合-リバイバルコース-②臨床で差がつく接着材の選び方と勘所(二階堂徹)オンデマンド配信※7/11~7/20
12	土	・オーラルリハビリテーション(Session IV)⑦(南清和、河原太郎)浦安
13	日	・オーラルリハビリテーション(Session IV)⑧(南清和、河原太郎)浦安 ・デモンストレーションコース3 歯周基本治療(林文一朗)新宿
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session IV)⑦(龍田恒康、辰巳順一)浦安
20	日	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session IV)⑧(龍田恒康、辰巳順一)浦安
21	月	・【朝日】学術と臨床の融合-リバイバルコース-③埋伏抜歯の留意点(住友伸一郎)オンデマンド配信※7/21~7/30
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	・デモンストレーションコース4 保存修復(宮崎真至)新宿
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	・【朝日】学術と臨床の融合-リバイバルコース-④歯周病の新分類を理解しよう!(辰巳順一)オンデマンド配信※7/31~8/9

2025年8月		
日	曜	コース名称等
1	金	
2	土	・マルチディシプリナリーアプローチ5 MTMの実際-アップライトとエクストルージョン-①(渡辺隆史、松崎浩成)浦安
3	日	・マルチディシプリナリーアプローチ6 MTMの実際-アップライトとエクストルージョン-②(渡辺隆史、松崎浩成)浦安 ・【朝日】パーシャルデンチャー・インプラントロジ- インプラントを応用したパーシャルデンチャーの設計と留意点(武藤晋也)瑞穂
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session V)⑨(龍田恒康、渡辺隆史)浦安
24	日	・インプラントベーシックセミナー10日間コース(Session V)⑩(龍田恒康、渡辺隆史)浦安 ・デモンストレーションコース5 歯内療法(歯髄保護とエンド)(平井順)新宿
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	・クリニカルスタートアップセミナー ハンズオンコース②(榎木勉、鈴木博也、玉置佳嵩、松本和也)浦安 ・【朝日】歯周・補綴 包括的歯科 Technicalコース 第2回(辰巳順一、瀧野裕行)京都

2025年9月		
日	曜	コース名称等
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	・デモンストレーションコース6 半調節性咬合器(渡辺隆史)新宿
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	・【UCLA3日間集中実習コース】最新のエビデンスに基づく歯周病とインプラント治療と手技①(Flavia Q. Pirih, Beatriz Bezerra, Yusuke Hamada)浦安
14	日	・【UCLA3日間集中実習コース】最新のエビデンスに基づく歯周病とインプラント治療と手技②(Flavia Q. Pirih, Beatriz Bezerra, Yusuke Hamada)浦安 ・【朝日】ベーシックからのステップアップエンド2日間コース①(山田國島)知立
15	月	・【UCLA3日間集中実習コース】最新のエビデンスに基づく歯周病とインプラント治療と手技③(Flavia Q. Pirih, Beatriz Bezerra, Yusuke Hamada)浦安 ・【朝日】ベーシックからのステップアップエンド2日間コース②(山田國島)知立 ・【朝日】歯周・補綴 包括的歯科 Technicalコース 第3回(貞光謙一郎、谷尾和正、安光崇洋、瀧野裕行)京都
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	・マルチディシプリナリーアプローチ7 EBMに基づいた効率的な3次元的根管形成、充填①(平井順)浦安 ・マルチディシプリナリーアプローチ8 EBMに基づいた効率的な3次元的根管形成、充填②(平井順)浦安
28	日	・クリニカルスタートアップセミナー ハンズオンコース③(榎木勉、鈴木博也、玉置佳嵩、松本和也)浦安 ・【朝日】結合組織移植(CTG)をマスターする～根面被覆から歯槽増大術まで～(青井良太、宮地栄介、木下富貴、三條直哉)大阪
29	月	
30	火	

2025年10月		コース名称等
1	水	・【朝日】学術と臨床の融合① 歯科用CBCTの臨床利用(勝又 明敏) オンデマンド配信※10/1~10/10
2	木	
3	金	
4	土	・マルチディシプリナリーアプローチ9 精度を追求した補綴治療-クラウンブリッジの勘所-①(渡辺 隆史) 浦安
5	日	・マルチディシプリナリーアプローチ10 精度を追求した補綴治療-クラウンブリッジの勘所-②(渡辺 隆史) 浦安 ・デモンストレーションコース7 総義歯(上濱 正) 新宿
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	・【朝日】学術と臨床の融合② 歯周病検査を治療にもっと活かそう!!(辰巳 順一) オンデマンド配信※10/11~10/20
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	・【朝日】学術と臨床の融合③ 混合歯列期の矯正歯科治療(北井 則行) オンデマンド配信※10/21~10/30
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	・インプラントアドバンスセミナー1 インプラント埋入時に問題が生じたら(嶋田 淳、龍田 恒康) 浦安
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	・【朝日】学術と臨床の融合④ 近未来のインプラント治療(中本 百目) オンデマンド配信※10/31~11/9

2025年11月		コース名称等
1	土	
2	日	・DHコース①
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	・インプラントアドバンスセミナー2 インプラント希望だが骨が少ない症例が来院した(嶋田 淳、龍田 恒康) 浦安
10	月	・【朝日】学術と臨床の融合⑤ チェアサイドで実施可能な口腔がん早期発見へのアプローチ(永山 元彦) オンデマンド配信※11/10~11/20
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	・マルチディシプリナリーアプローチ11 人生100年時代における有床義歯補綴治療①(上濱 正) 浦安
16	日	・マルチディシプリナリーアプローチ12 人生100年時代における有床義歯補綴治療②(上濱 正) 浦安 ・デモンストレーションコース8 審美修復の理論と実際(貞光 謙一郎) 新宿 ・【朝日】コンポジットレジン修復の発想転換-ハンズオンコース-(田代 浩史) 瑞穂
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	・【朝日】学術と臨床の融合⑥ 外来で行う小外科手術の勘どころより安全に確実に(村松 泰徳) オンデマンド配信※11/21~11/30
22	土	・審美領域における多数歯欠損症例の対処①(林 提春、有賀 正治、鈴木 玲爾、松岡 大輝、木村 美穂、新井 達哉) 新宿
23	日	・審美領域における多数歯欠損症例の対処②(林 提春、有賀 正治、鈴木 玲爾、松岡 大輝、木村 美穂、新井 達哉) 代々木・新宿
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	・スポーツ歯科医学 スポーツマウスガードハンズオンコース(安井 利一) 浦安 ・クリニカルスタートアップセミナー ハンズオンコース④(徳木 勉、鈴木 博也、玉置 佳嵩、松本 和也) 浦安

2025年12月		コース名称等
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	・インプラントアドバンスセミナー3 インプラント周囲炎が生じたら(ライブオペ)(嶋田 淳、龍田 恒康) 浦安
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	・デモンストレーションコース9 インプラント(嶋田 淳) 新宿 ・DHコース② ・【朝日】実践! 歯科医療者が行うリスク管理~「咽頭吸引」を行う上での基礎知識から実践まで~(谷口 裕重) 岐阜
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	・【朝日】小児・障がい者歯科診療のポイント(実習付)~教科書に書いていないコツ、教えます!~(岩瀬 陽子、齊藤 一誠) 瑞穂
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

2026年1月		コース名称等
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	・インプラントアドバンスセミナー4 上顎洞の大きな上顎白歯部にインプラントを埋入する(ライブオペ)(嶋田 淳、龍田 恒康) 浦安 ・歯周治療アドバンスセミナー2日間コース1 歯周組織再生療法(林 丈一朗) 新宿
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	・マルチディシプリナリーアプローチ13 包括的治療の進め方-デジタル化した次世代のフルマウス治療-①(貞光 謙一郎) 浦安
25	日	・マルチディシプリナリーアプローチ14 包括的治療の進め方-デジタル化した次世代のフルマウス治療-②(貞光 謙一郎) 浦安
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

2026年2月		コース名称等
1	日	・DHコース③
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	・インプラントアドバンスセミナー5 審美的インプラント修復のために(嶋田 淳、龍田 恒康) 浦安 ・歯周治療アドバンスセミナー2日間コース2 ソフトティッシュマネジメント(林 丈一朗) 新宿
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	・臨床審美歯科(Session I)①(南 清和、河原 太郎) 浦安 ・臨床審美歯科(Session I)②(南 清和、河原 太郎) 浦安
15	日	・デモンストレーションコース10 小外科手術(埋伏抜歯)(龍田 恒康) 新宿
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	・マルチディシプリナリーアプローチ まとめ 予防とメインテナンス①(渡辺 隆史、龍田 恒康) WEB
20	金	
21	土	
22	日	・DHコース④
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	・マルチディシプリナリーアプローチ まとめ 予防とメインテナンス②(渡辺 隆史、龍田 恒康) WEB
27	金	
28	土	

2026年3月		コース名称等
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	・臨床審美歯科(Session II)③(南 清和、河原 太郎) 浦安
15	日	・臨床審美歯科(Session II)④(南 清和、河原 太郎) 浦安 ・デモンストレーションコース11 矯正治療(渡辺 隆史) 新宿
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	




■ 明海大学 歯学部 生涯研修部
〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台1-1
TEL:049-279-2728 FAX:049-285-6036

➡ 朝日大学 歯学部 生涯研修部
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851
TEL:058-329-3260 FAX:058-329-1137

コースの詳細・WEB 申込みはこちらから

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部
<https://www.m-a-univ-ce.com>

●お問い合わせ
明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部
E-mail: info@m-a-univ-ce.com

 明海大学・朝日大学歯学部 CE

WEBにて
ご確認ください▶

